

# 事 業 計 画 書

## I 平成28年度基本方針

当財団は、公益財団法人として「自律と貢献の公益経営」を目指し、「文化及び芸術の振興に関する事業」、「青少年の健全な育成に関する事業」、「生涯学習活動の推進に関する事業」を3つの根幹事業と位置付け、「創造性豊かで潤いと活力に満ちた市民生活の実現への寄与」に向けて、公益目的事業を推進しております。

平成28年度は、市内28番目の交流館として、豊田市初の試みである中学校と合築の「浄水交流館」の運営を開始し、中学校と交流館、地域が一体となった子どもたちの育成やまちづくりに新たな取組みを仕掛けてまいります。また、昨年度から運営を開始した放課後児童健全育成事業「放課後児童クラブの運営」には、新たに足助地区の萩野小学校と下山地区の巴ヶ丘小学校の2校が増え、合計13校となります。今年度も、当財団の強みである「文化芸術振興」「青少年健全育成」のノウハウを活かし、昨年度に実施していないプログラムを放課後児童クラブに届け、青少年の育成を推進し、財団の特長を活かした、より中身の濃い運営をしてまいります。

また、交流館運営においては、「交流館運営基本方針」で示されているとおり、各交流館が地域の実情を見つめ直すとともに、地域内の各層により拡げた活動を展開していくことを重点においた取組みを実施してまいります。

さらに、「公益経営戦略ビジョン」の最終年にあたり、目標の達成を進めるとともに、自律化戦略プロジェクトにより、第2期「公益経営戦略ビジョン」を策定します。

さて、最近の経済状況を分析しますと、景気回復が予想を下回り、厳しい情勢となることを想定せざるを得ません。平成28年度は、豊田市が掲げる「市民一人ひとりが自ら学び、人と地域が共に育ちあう教育の実現」を目指して、以下に掲げる基本方針に基づき、役職員一丸となって公益の担い手としての責任を果たすべく、努力を重ねてまいります。

### 1 市民文化の推進

- 「豊田市文化芸術振興計画」の基本理念「ふるさとの文化を継承し新たな文化を創造して人が輝き誇りがもてるまちづくりをめざします」を指針に、文化・芸術と出会う機会の充実、文化・芸術活動の機会の提供、文化振興を担う人材の育成・活用に重点を置き、事業を実施します。
- コンサートホールでは、現在国際的に最も注目される指揮者パーヴォ・ヤルヴィが率いる世界屈指の室内オーケストラ「ドイツ・カンマー・フィルハーモニー管弦楽団」、世界に冠たるベルリン・フィルの金管奏者による究極の金管アンサンブル「ベルリン・フィル・プラスアンサンブル」、日本を代表するギタリスト5人による本格的なギター五重奏「ギタリストたちの饗宴」、インドネシアのバリ島に伝わるガムラン音楽の最高峰グループによる本場の舞踊付き「バリ島の民族音楽」、世界的に最も有名なオルガニスト「トン・コーフマン」のオルガン・リサイタル、高い技術と豊かな音楽性をもつバリトン「ディートリヒ・ヘンシェル」による正統派ドイツ歌曲の夕べなど、ホールの特性を活かした質の高いコンサートを開催します。
- 能楽堂では、人気の高い名曲の能「松風」、森鷗外の名作「高瀬舟」を俳優・近藤正臣による朗読と尊厳死をテーマにした新作能「生死の川」、三遊亭圓朝の大作「真景累ヶ淵」ほか落語と色物による企画「豊田に寄席がやってきた」、人形浄瑠璃と車人形の芝居などを開催します。

また、一部の公演には事前講座とイヤホンガイドを実施して初心者でも楽しめる工夫をしつつ、個性ある魅力的な事業を行います。

好評の招へいアーティストや能楽師などによる市内小中学校等への「アウトリーチ事業」では、バリ島の民族音楽奏者が学校訪問をするほか、中心市街地の賑い創出のため、まちなかで「フラッシュモブ」を実施します。

また、市駅前北街区に計画されているシネマコンプレックスを視野に入れた「コンサートホール・シネマ」を新規に開催し、名作の音楽映画を楽しめる機会を提供します。

- 市民文化会館では、文化芸術の良さを身近に感じる機会として「劇団四季ファミリーミュージカル公演」、「葉加瀬太郎コンサート」など、さらには良質な伝統芸能に親しむ機会として「とよた寄席」などの鑑賞事業をバランスよく提供します。その他、他の部署と連携協力し、より充実した事業展開を図る「文化講演会」、「農村舞台アートプロジェクト2016」などの事業に取り組みます。
- 文化事業課では、全国からの注目度が高く、将棋を通して、出会いと交流の創出と文化の振興を目的とする「第87期将棋棋聖戦第2局」の開催を筆頭に、地域住民と共に地域の文化資源である農村舞台を活用した「農村舞台アートプロジェクト2016」などを実施することにより、文化・芸術活動の機会の提供と質の向上に努めます。

また、演劇を通して創造力や表現力を培う「とよたこども創造劇場」、地域における舞台芸術分野での文化・芸術を支えていく担い手を育成する「とよた演劇アカデミー」などの人材育成事業を実施します。さらには、文化活動者のスキル、知識や経験を活かす「夏休みこども博覧会」、そして新たに文化団体が一堂に会し指導者となり、こども達がワンフロアで様々な文化活動を同時に見聞と体験ができる「(仮称) こどもアート体験フェア」を開催するなど次世代の文化・芸術の担い手づくりと人材育成・活用を図ります。

また、学校教育の総合学習に寄与するとともに、文化活動者の社会貢献の場とすることを目的として、市内小中学校を対象に実施する「文化活動者派遣事業」がさらに発展するよう、和楽器を始めとする音楽や美術、日本舞踊を代表する伝統芸能、コミュニケーションを育むための演劇、そして新たにダンスによる身体表現など多様なプログラムを用意し実施します。

## 2 青少年健全育成の推進

- 青少年センターでは、新たな利用者層の開拓を狙いとした「若者フェス」を開催するとともに、「支援アドバイザー入門講座」、「クリスマスパーティー」、「ユースクラブ」、「高校生ボランティアスクール」、「大学生連携事業」などを通じて、青年が抱えるさまざまな問題解決、青少年サークル・学生との連携強化に努め、青少年活動の拠点施設としての期待に応えます。  
そのほか「子ども会事務支援」、「豊田市青少年団体傷害互助会事業」、「レクリエーション団体指導者派遣」を実施し、地域における青少年育成団体活動を支援します。
- 総合野外センターでは、「山の子学級」、「六所のつどい」、「チャレンジキャンプ」などの事業や、「親子deキャンプ」、「ファミリーキャンプ」などの親子ふれあい体験活動を通して、主体性や豊かな情操を備えた、心身共に健全な青少年の育成を図ります。
- また、大学生の社会参加を支援する事業として、大学生が企画運営する「キッズ・キャンプ」を実施し、青年指導者の育成に取り組みます。

- 産業文化センター（とよた科学体験館）では、「宇宙飛行士ワークショップ」、「小・中学生天文クイズ大会」などを通して青少年の科学やものづくりに対する知的好奇心を高めるとともに、中学・高校の科学部の活動を支援する「サイエンススクール」の中で「サイエンスショーコンテスト」を実施し、成果発表の機会と交流の場を提供します。

また、天体観測や科学・ものづくりのアウトドア事業の充実により、交流館や学校・放課後児童クラブなど地域の団体との連携を図り、市民ニーズに即した事業展開に取り組みます。

- 放課後児童クラブでは、従来の運営に加えて当財団の強みである「文化芸術振興」、「青少年育成やレクリエーション」、「科学体験やものづくり」、「地域の人財資源活用」などのノウハウを活用し、子どもたちにさまざまな事業や体験活動を提供します。

（飯野地区子どもの居場所づくりも含む。）

### 3 生涯学習活動の推進と地域活動の支援

- 豊田市の交流館運営基本方針に掲げる「地域づくりへの柔軟な支援」を推進するため、コミュニティ会議、自治区、地域会議などと連携するとともに他の財団施設や財団加盟団体（文化団体、青少年団体）などのもつ専門的知識や経験を活かすことで、市民が主体的に継続して地域活動を行うための核となる人材の育成と、地域の人と人をつなげ地域活動の輪を育てることを目的とした事業を行います。

- 各交流館が核となり、地域の人材とニーズを結びつけることができるよう、コミュニティ会議、学校、各種団体、民間事業者などと連携して、地域情報の収集と発信を行い、幅広い世代の地域活動の輪とネットワークを広げ、地域力の向上を目指します。

- 平成27年度に作成した「地域カルテ」の継続的な更新、積み上げを行い、「地域の特性」「地域の現状・課題」「目指す地域の姿」「事業のねらい」を明確化することで、地域の実情にあった事業を展開します。

- 「中学生による交流館利用の機会創出」など新たな視点での事業企画や、柔軟な施設運営で「開かれた交流館」をアピールし、利用者の裾野の拡大を目指します。さらに、「夜間講座の充実」など交流館を身近に感じてもらうことで、新たな連携や、新たな地域活動の担い手の育成につなげます。

- 民間事業者の活用による交流館事業の活性化と利用制限緩和に向けた取り組みを行うモデル館2館（猿投台交流館及び松平交流館）の取り組みは、平成28年度も継続します。

その他の館は、現行ルールの中で、民間事業者との連携に積極的に取り組み、利用の拡大につとめるとともに連携のあり方や民間事業者のニーズを探ります。

- 3年目の継続した取り組みとして、青少年センターと連携し、各交流館の特色を活かす中で、子どもの自主性・社会性を育て、地域との結びつきを深めることを目的に「(仮称) 豊南キッズタウン」、「(仮称) 末野原キッズタウン」及び「(仮称) 高橋キッズタウン」を実施し、交流館での「キッズタウン事業」の定着を図ります。

- ロビーやフリースペースでの掲示方法の工夫や発表・交流の場の提供などを積極的に行い、限られた場所の有効活用を図ることで、人と人をつなぎ、ネットワークを広げていくための有効な場となるようにつとめます。

- ホームページを活かすため「お知らせ」のページを活用するなどし、最新情報をタイムリーに提供します。また、各種情報発信ツール（ちらし、館報、広報とよた、報道機関、まなびん、フリー ペーパー、掲示板、リンクなど）の特性を活かして、幅広い世代に向けた情報を発信します。
- 住民同士のふれあいと交流により地域の絆の大切さを深め、地域力を引き出すため、コミュニティ会議や地域で活動する団体などと共に「生涯学習フェスティバル 交流館祭・ふれあいまつり」を開催します。

#### 4 自律した財団経営の推進

- 業務に必要な技術や知識を身につける機会を広げ、専門性の向上を図るため、引き続き一般財団 法人地域創造及び豊田市役所生涯学習課（平成28年度派遣先：名古屋市科学館）への職員派遣を継続します。
- 職員行動規範「輝くぶんしん職員の心得10か条」の実践による市民サービスの向上を図るとともに、「人財育成プラン」に沿った研修を実施します。
- 現在の賛助会員の継続加入はもとより、新たに財団を支援していただける賛助会員の募集を強化し、支援者の拡大を目指します。文化情報誌「カレント」や財団のホームページへの広告掲載を拡大し、広告料収入の増額を図るとともに、新たな自己財源の獲得手段を検討します。また、基本財産等の運用利息に対する財団運営への充当割合の見直しを市に要望します。
- 一般職員の再任用制度及び特別任用職員の再雇用制度を適正に運用し、ベテラン職員が長年にわたり培ってきた知識・経験が發揮できる環境を作るとともに、知識及び技能の伝承を図ります。

## II 平成28年度事業計画

### 【1 文化施設等を活用して、市民が文化・芸術に 触れる機会と場を提供する事業：定款第4条第1号事業】

音楽専門ホールを始めとする文化施設等を活用し、文化・芸術の振興を図るため、舞台芸術を中心とした自主公演や、芸術分野（絵画、書、写真、工芸等）における作品の展示会を実施することで、市民の方々に文化・芸術に直接触れる機会と場を提供し、質の高い文化・芸術の創造と発信、普及を図ります。

#### （1）文化・芸術に触れる機会を提供する事業

##### 主な事業

###### ア 農村舞台アートプロジェクト2016（文化事業課）

全国的にも例のない地域の文化資源を活用した、地域発信のアートプロジェクトとして、農村舞台を活用した取り組を実施します。平成28年度は、農村舞台を「劇場」として活用する「ライブ」、周りの風景（空間）と一体化する「アート（展示）」を地域住民と共に開催し、地域の再生と活性化を図ります。

###### イ 小林豊 豊田芸術選奨受賞記念展（文化事業課）

芸術に触れ合う機会として、平成26年度豊田芸術選奨を受賞された彫刻作家の小林豊氏の芸術を広く市民の方々に紹介します。

###### ウ とよたこども創造劇場（文化事業課）

市内の小中学生60名を対象に演劇の持つ力に触れ、活用し、全員が舞台に立つ演劇公演を実施します。豊かな創造力や表現力を養い、将来にわたって必要な社会性を培い、未来を担う人材育成を目指します。

###### エ こどもによる日本の伝統芸能（文化事業課）

地域や小中学校で日本の伝統芸能を学ぶ子どもたちを集め発表する機会を提供することで、後世への伝統芸能の継承と人材育成を目指します。

###### オ 劇団四季ファミリーミュージカル公演、葉加瀬太郎コンサート（市民文化会館）

年間3000のステージを行い、絶大な人気を誇る劇団四季の童話や小説などを原作とした家族で楽しめるミュージカルの公演、またヴァイオリニスト・ミュージシャンとして国内外もより世界で活躍する葉加瀬太郎のコンサートを開催することによって、多くの市民がその楽しさや感動を身近に体感する機会を提供します。

###### カ ドイツ・カンマー・フィルハーモニー管弦楽団（コンサートホール・能楽堂）

世界的に最も注目されている指揮者パーヴォ・ヤルヴィが率いる世界屈指の室内オーケス

トラとソリストにヴァイオリンの樺本大進を迎えて、ベートーヴェン「ヴァイオリン協奏曲」、  
シューマン交響曲3番「ライン」など名曲プログラムのコンサートを開催します。

**キ 能・狂言 特別公演（コンサートホール・能楽堂）**

人気の高い名曲の能「松風」を観世流シテ方の名人、梅若万三郎が演じます。また、初心者にも楽しんでいただくため事前講座も実施します。

## 【2 文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する 知識及び技能の習得を図る事業：定款第4条第2号事業】

文化・芸術に関する分野の人材を育成するため、受講者や参加者を募り、講座、体験活動及び競技会を通して、文化・芸術に関する知識・技能の習得を図る事業を実施します。

### （1）文化・芸術に関する専門知識・技能の習得を目的とした講座を行う事業

#### 主な事業

##### ア 第87期将棋棋聖戦第2局（文化事業課）

全国からの注目度が高いプロ棋士による将棋対局を通して、出会いと交流の場の創出と文化の振興を目的とし、対局の様子や解説を見聞することで知識・技能の習得を図ります。

##### イ 舞台芸術人材育成事業 とよた演劇アカデミー（文化事業課）

総合舞台芸術である演劇を通して、演出、プロデュース、広報など舞台制作一般を学ぶ機会を提供し、若者世代の文化振興と地域における文化・芸術ボランティアの中核となる人材育成を図ります。

##### ウ ステージラボ 豊田セッション（文化事業課）

（一財）地域創造と共に、全国の地方自治体職員や劇場関係職員など地域の芸術文化を担う人材育成と地域間の相互交流の促進を目的にコースを設定し、セミナーやワークショップなど4日間の研修を実施します。

##### エ 「みんなで歌おう懐かしい歌を」～民謡編～（コンサートホール・能楽堂）

テレビでもお馴染みの民謡歌手・原田直之をゲストに迎えて、ポピュラーな民謡を歌唱指導してもらしながら聴き、共に歌う聴衆参加型講座を開催します。

##### オ 能狂言が見たくなる講座（コンサートホール・能楽堂）

能狂言に関連した周辺分野から講師を迎えて、様々な角度から能狂言の楽しみ方を話していただく講座。初めて見る人も、さらにもっと楽しみたい方にも興味深い内容で、能狂言に対する関心を高めます。

### （2）文化・芸術の様々な技能の習得を目標とした体験活動を行う事業

#### 主な事業

##### ア 文化活動者派遣事業（文化事業課）

市内の小中学校を対象に、日本の伝統的な和楽器、日本舞踊、音楽、演劇、美術などの活動者を派遣し、芸術を鑑賞したり、実際に体験したりすることで、日本の伝統文化や芸術に対する理解を深め、伝統文化や芸術の良さを見直す機会を提供します。また活動者と小中学校の活動を円滑に行えるよう、コーディネーターとして双方のサポートを丁寧に行います。

#### **イ (仮称) こどもアート体験フェア (文化事業課)**

市内を中心に活躍する文化団体及び文化活動家（アーティスト）を講師に迎え、子どもたちが気軽に文化芸術に参加できるアート体験をワークショップ形式で運営し、次代を担う子どもたちが文化活動に出会う機会を提供します。40種類程度の文化活動を一堂に会し様々な内容を同時に体験することができる機会とします。

#### **ウ 第16回夏休みこども博覧会 (文化事業課)**

幼児や児童が気軽に親子で参加できる読み聞かせや絵本、音楽、美術等のワークショップを中心市民ボランティアと共に開催し、情操豊かな人間形成を図る機会を提供します。

#### **エ こども茶華道教室 (文化事業課)**

市内の小中学生を対象として、茶華道の基本を学び日本の伝統文化、礼儀作法を体験習得し、学んだ成果を市民の皆様へ成果発表します。

#### **オ パイプオルガンを楽しむための講座 (コンサートホール・能楽堂)**

パイプオルガンへの興味を深め、より楽しんでもらうため、映像や演奏を交えた3回シリーズの講座を開催します。

### **(3) 文化・芸術に関する技術・技能の習得を目的とした競技会を行う事業**

#### **主な事業**

#### **ア 第55回全日本かるた選手権大会 (文化事業課)**

（一社）全日本かるた協会と共に開催し、日本三大かるた競技大会のひとつである競技会を開催します。強豪が一堂に会する大会を豊田の地で開催することで、かるた競技の技能とかるた文化を市民が身近に感じることができる機会を提供します。

#### **イ 第12回とよたふれあい将棋フェスティバル (文化事業課)**

子ども対象の将棋大会のほか、親子で参加できる将棋指導対局や将棋の基本を学べる将棋ふれあいコーナー等を通じ、技術・技能の習得と親子のふれあいの機会を提供します。

#### **ウ 第37回とよた囲碁まつり (文化事業課)**

市内の愛好家が集う囲碁の祭典として、大人、子どもを対象とした囲碁大会やプロ棋士による指導碁、基礎から囲碁を学べる入門講座、大会優勝者とプロ棋士による公開囲碁対局を通じて、技能の習得と市民の交流を図る機会を提供します。

### **【3 文化・芸術の振興に関する表彰、 助成等を行う事業：定款第4条第3号事業】**

地域住民の主体的、創造的な文化・芸術活動を支援・奨励するため、文化・芸術の振興に功績のあった個人や団体を表彰します。また、コンクールを実施し個々の文化活動の促進を図り、さまざまな文化団体等への助成を行うことによって団体の活動の活性化を図ります。

#### **(1) 地域住民の主体的、創造的な芸術活動を支援・奨励するため表彰を行う事業**

##### **主な事業**

###### **平成28年度財団大会（文化事業課）**

地域の文化振興に業績を挙げた功労者を表彰し、主体的、創造的な文化・芸術活動を支援・奨励します。

#### **(2) 地域住民の主体的、創造的な芸術活動を支援・奨励するためコンクールを行う事業**

##### **主な事業**

###### **第24回とよたフォトドキュメント2016（文化事業課）**

豊田市内の出来事や市民の生活・風習を捉えた写真を募集し、展示会を開催することにより、故郷を見直す機会の提供と後世に伝えていきたい今の豊田市の姿を記録します。

#### **(3) 地域住民の主体的、創造的な芸術活動を支援・奨励するため助成を行う事業**

##### **主な事業**

###### **ア 市民参加事業（文化事業課）**

「とよた総合文化フェスティバル」への参加を市民団体に公募し、認定された団体の文化行事に対して助成を行い、団体の文化・芸術活動を支援します。

###### **イ 文化団体活性化事業（文化事業課）**

文化団体の開催する事業を後援し、広くPRするなど、地域で活動する文化団体を様々な角度から支援することで団体の自立と活性化を推進し、文化による地域づくりを進めます。

## 【4 地域文化に関する調査及び情報の提供を行う事業：定款第4条第4号事業】

地域文化に係る調査・資料収集を行い、その情報を広く市民の方々に提供し、もって地域文化の保存、伝承及び普及を図ります。

### （1）地域文化の保存、伝承及び普及を図るための調査、資料収集を行う事業

#### 主な事業

##### とよた定点観測（視聴覚ライブラリー）

毎年4月1日に豊田市駅周辺の定められた場所でのビデオ撮影や年間を通じて豊田市全域の定められた場所で写真撮影をし、街並みや自然、人々の生活を捉え、継続的なデータ保存を行います。

また、今までに保存してきたデータを、市民の皆さんに見ていただく機会を提供するため、ロビー展を開催します。

### （2）地域文化の保存、伝承及び普及を図るための情報の提供を行う事業

#### 主な事業

##### ア 文化情報誌「カレント」発行（文化事業課）

市の文化情報を網羅した情報誌を年4回発行し、地域の文化・芸術情報の提供を行います。昨年度から増やした発行部数を確保し市民に広く情報提供するため広告掲載を継続します。また、さらなる情報収集などにより、分かりやすく、かつ充実した紙面作りに努めます。

##### イ C A T V文化情報番組制作（文化事業課）

地域文化を市民サイドから考える文化情報番組を制作し、ひまわりネットワークで放映します。地域住民へ地域文化の保存、伝承及び普及を図るための情報の提供を行うとともに、財団が主催する事業をPRします。

## 【5 青少年育成施設等を活用して、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供する事業：定款第4条第5号事業】

子どもたちを取り巻く社会環境が大きく変化するなか、青少年の健全な育成を図るためにには、家庭、学校、地域社会が連携を密にし、子どもたちの自立と社会参加を促す努力を重ねることが求められています。青少年育成施設等を活用して青少年の健やかな成長を育むため、講座や体験活動を実施し、併せて自立支援・相談体制を強化し、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供します。

### （1）青少年の健全育成を図るための機会の提供を行う事業

#### 主な事業

##### ア 若者フェス（青少年センター）

新たな利用者層の掘り起こしを狙いとした「若者フェス」を開催する中で、青少年サークルや青年有志のノウハウを活用し、青少年の活動と交流の促進を図ります。

##### イ 高校生ボランティアスクール（青少年センター）

保育・福祉・レクリエーション・ものづくりの4コースのボランティア体験活動を提供し、他者への思いやりと自ら行動できる青少年を育成します。

##### ウ 小学校、中学校の宿泊を伴う体験活動（総合野外センター）

小学校5年生のキャンプ、中学校1年生の宿泊学習の目的の達成のために、施設・自然を活かした活動の支援や指導者を対象とした研修を実施します。

##### エ 六所のつどい・山の子学級・チャレンジキャンプ（総合野外センター）

集団での野外活動体験を通して、自然のすばらしさを知るとともに、仲間づくりや協力することの意義を学び、子どもたちの社会性や豊かな人間性の育成を図ります。

##### オ プラネタリウム投映事業（産業文化センター）

子どもから成人まで、幅広い世代のニーズに対応する事業を企画します。生解説のオリジナル番組「星空散歩」をはじめ、地元の若手演奏家とのコラボレーションによる「星空散歩ライブ」、他に「ママとキッズのはじめてのプラネタリウム」、「プラネタリウムコンサート」、「外国語DEプラネタリウム」などを実施し利用者層の拡大を図ります。

##### カ サイエンススクール（産業文化センター）

中学・高校の科学部が、通年でサイエンスショーやワークショップに取り組みます。日頃の学習の成果発表の場として、豊田市科学技術教育振興会との共催によるサイエンスカーニバルのなかで、「サイエンスショーコンテスト」を実施します。

### キ 放課後児童クラブ運営事業（北東部ブロック）

放課後児童クラブでは、通常運営に付加して、学校では学ばない科学体験（天文・サイエンス・ものづくり）などの事業ノウハウを提供し、児童の知的好奇心を高め、創造性を育む事業を実施します。また、長期休暇時には、野外活動（野外炊事、アウトドアゲーム等）事業を実施し、自活力やコミュニケーション力の育成を図ります。

## 【6 青少年音楽団体の運営及び青少年団体に対する助言 その他の支援を行う事業：定款第4条第6号事業】

青少年の健やかな成長を育むため、少年少女合唱団、ジュニアマーチングバンド、ジュニアオーケストラ、子ども会、ボーイスカウト、ガールスカウトなどの青少年団体の運営を側面的に支援し活動の活性化をサポートします。

### (1) 音楽活動を通じて青少年の情操教育を図る事業

#### 主な事業

##### 豊田市青少年音楽活動実施事業

音楽3団体の活動を企画運営し、演奏活動を通して青少年の豊かな情操を養うとともに、定期演奏会、各種イベント出演などを通して社会参加を果たし、豊田市の青少年の音楽活動の中心となり、音楽文化の向上に寄与します。

###### ア 豊田市少年少女合唱団（文化事業課）

団員が年々増加し、さらなるレベルアップを目指して演奏を披露します。定期演奏会、合唱コンクール、各種イベントへ出演し、豊かな心を育むとともに市民に親しまれ感動していただける活動を行います。

###### イ 豊田市ジュニアマーチングバンド（文化事業課）

定期演奏会や地域に密着したイベントなどへ積極的に参加するほか、5年連続の全国大会出場を目指し各種大会へ出場します。夏季合宿を始めとする年間90回の活動を通して、青少年の豊かな情操を養います。

###### ウ 豊田市ジュニアオーケストラ（コンサートホール・能楽堂）

結成20周年を記念して、NHK大河ドラマ「真田丸」のテーマ曲奏者で有名なヴァイオリンの三浦文彰をソリストに迎え、定期演奏会と紀尾井ホールでの東京公演を開催します。

### (2) 青少年団体の育成支援を行う事業

#### 主な事業

###### ア レクリエーション団体指導者派遣事業（青少年センター）

レクリエーション団体による定例の情報交換会を開催し、子ども会の要請に対応する団体派遣の調整を行い、地域での子ども会活動を支援します。

###### イ 豊田市青少年団体傷害互助会事業（青少年センター）

青少年団体活動の安全確保と事故防止のため安全意識の高揚を図るとともに、不慮の事故に対して見舞金等の給付を行います。

**ウ キャンプインストラクター養成講習会（総合野外センター）**

（公社）日本キャンプ協会と連携して野外活動の基礎的な知識、安全や技能の実践的な講習を行い、野外活動指導者の育成を図ります。

## 【7 生涯学習施設を活用して、 生涯学習の機会と場を提供する事業：定款第4条第7号事業】

生涯学習施設を活用して、豊かな生涯学習社会を実現するため、幅広い年代の市民の高度で多様な学習要求や現代的課題（健康、環境、子育て、地域課題等）に対応した講座・セミナーを開催し、市民自らが主体的に関わることができる生涯学習活動の機会と場を提供します。

### （1）市民に生涯学習の機会を提供する事業

#### 主な事業

家庭教育講座、子ども・高齢者向け講座、環境・防災・防犯講座、  
ボランティア養成講座等（交流館）

市民一人ひとりが自分らしく充実した社会生活を営むため、生涯にわたり、いつでもどこでも自由に学び活動できる機会を提供します。また、地域活動の拠点、地域交流の場として、地域住民がお互いにつながりを持ちながら、地域のために自らが持つ力を発揮し合う場を提供します。さらに、地域の特徴を活かしながら、地域の人材をつなげ、市民同士の成長を促進し、地域活動の輪を育てる取り組みや新たな利用者の開拓をめざした取り組みを進めます。

（事業数 343件）

## 【8 公益目的の推進に資する事業：定款第5条事業】

豊田市では地域住民の主体的運営によるコミュニティ会議が中学校区を単位として組織され、その事務局業務は、中学校区ごとに設置されている交流館の指定管理者である当財団が担っています。地域社会の健全な発展を促すため、地域コミュニティ会議に対する相談、助言その他必要な支援を交流館で行います。

### （1）地域社会の健全な発展を促すため、地域コミュニティ会議に対する相談、助言その他必要な支援を行う事業

#### 主な事業

##### 地区コミュニティ会議事務局（交流館）

地域住民の住みよいまちづくりに向け、コミュニティ会議や地域で活動する団体等と共に地区コミュニティ会議の事務局として、会議の支援を行うとともに、連絡調整や情報交換を図り、地域の活性化や課題解決に結びつける事業を展開します。

## **(2) 指定管理者として管理運営を受託した施設等を公益目的事業以外に貸与する事業**

### **主な事業**

#### **各指定管理施設の管理運営**

関係法令・条例等を遵守しつつ、市民の利益を第一優先に考えた柔軟で弾力的な施設運営を推進します。また、市民が安全で快適に利用できるよう、きめ細かな施設運営を推進するとともに、市民の立場に立ち、公平・公正な施設管理を推進します。

## **(3) 飲料水の販売に関する事業**

### **主な事業**

#### **自動販売機等による飲料水の販売**

市民サービスの一環として、当財団が管理運営している市民文化会館、総合野外センター、産業文化センター、高橋運動広場、末野原運動広場、猿投コミュニティセンタ一体育館、上郷公園、教職員会館、足助トレーニングセンターにおいて飲料水の販売を行います。

## 【9 会議】

### (1) 評議員会

名 称	期 日	会 場	内 容
6月定時 評議員会	6月	市民文化会館 会議室	平成27年度事業報告及び決算について 公益財団法人豊田市文化振興財団評議員の選任について 公益財団法人豊田市文化振興財団役員の選任について

### (2) 理事会

名 称	期 日	会 場	内 容
5月定時 理事会	5月	市民文化会館 会議室	平成27年度事業報告及び決算について 定時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項について ほか
12月臨時 理事会	12月		平成28年度補正予算について ほか
3月定時 理事会	3月		平成29年度事業計画及び収支予算について ほか

### (3) 監事会

名 称	期 日	会 場	内 容
監事会	5月	市民文化会館 会議室	平成27年度業務及び会計監査

### (4) 表彰審査会

名 称	期 日	会 場	内 容
表彰審査会	3月	市民文化会館 会議室	文化表彰・青少年表彰・特別表彰の選考について

### (5) 文化振興委員会

名 称	期 日	会 場	内 容
第1回 文化振興委員会	5月	市民文化会館 会議室	平成27年度事業報告について 平成28年度事業計画について 平成28年度モニタリング事業について ほか
第2回 文化振興委員会	9月		平成29年度事業計画について ほか
第3回 文化振興委員会	2月		平成28年度モニタリング事業の評価報告について 平成29年度事業計画について ほか

### (6) 青少年育成委員会

名 称	期 日	会 場	内 容
第1回 青少年育成 委員会	6月	青少年センター 会議室 ほか	平成27年度事業報告について 平成28年度事業計画について 平成28年度モニタリング事業について ほか
第2回 青少年育成 委員会	9月		平成28年度モニタリング事業の評価報告について 平成29年度事業計画について ほか
第3回 青少年育成 委員会	2月		平成28年度モニタリング事業の評価報告について 平成29年度事業計画について 平成29年度モニタリング事業について ほか

### (7) コンサートホール・能楽堂企画運営委員会

名 称	期 日	会 場	内 容
第1回 企画運営委員会	7月	コンサートホール 多目的ルーム	平成28年度基本方針について 平成29年度事業計画について ほか
第2回 企画運営委員会	9月		平成29年度事業計画について ほか
第3回 企画運営委員会	3月		平成28年度事業報告・総括について 平成29年度事業計画について ほか

### III 平成28年度事業計画の附属明細書

## 1 文化事業課

文化活動のコーディネーターとして、豊田市の文化・芸術の特性や市民ニーズに合った文化事業を行うとともに、行政や市民の方々との連携・協力により、それぞれの地域の活性化に向け効果的な文化事業を積極的に展開します。

### ■事業

「市民が文化・芸術に触れる機会と場を提供する事業」、「文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業」、「青少年音楽団体の育成事業」を中心に幅広い文化事業を展開します。

平成28年度は、「豊田市少年少女合唱団」、「豊田市ジュニアマーチングバンド」の運営を始め「文化活動者派遣事業」、「とよた演劇アカデミー」など、文化による青少年・人材育成に一層努力します。新たに文化団体を主体に次世代へ文化を継承するため「(仮称)こどもアート体験フェア」、「こども茶華道教室」を開催します。市民と文化活動者、学校、文化ボランティアなどをつなぐ役割を果たしていきます。また、「日本将棋連盟棋聖戦」を招致することや文化資源である農村舞台を活かした「農村アートプロジェクト2016」を継続するなど豊田の文化活動発展に寄与します。

### 事業一覧

#### 【文化施設等を活用して、市民が文化・芸術に触れる機会と場を提供する事業】

事業名	期日	内容		事業区分
豊田芸術選奨受賞記念 小林豊作品展	6月	博物館等の 展示	豊田芸術選奨受賞者の芸術について広く市民に鑑賞の機会を提供するため、展覧会を開催する。	自主
(仮称)とよた演劇祭 「空の舞台」	7月	自主公演	演劇アカデミー終了生を中心に運営する市民参加型の演劇祭を開催する。	自主
第16回とよたストーリー テリングフェスティバル	8~9月	自主公演	語りや音楽などで民族の誇りや伝承文化を伝えるストーリーテラーによる移動公演を開催する。	自主
農村舞台 アートプロジェクト2016	9~10月	博物館等の 展示	地域活性化を推進するため農村舞台を使いライブ又はアート展を開催する。 (市民文化会館と連携)	自主
第27回西三河協美術展	9月	博物館等の 展示	西三河文化協会の美術家の作品を一堂に集め開催し、地方文化・芸術の振興を図る。	自主
豊田市民音楽祭2016	12月	自主公演	市民による参加型のジャンルを問わない音楽祭を開催する。	自主
第27回 歳末チャリティー作品展	12月	博物館等の 展示	文化団体の作品を廉価で頒布し、その収益を福祉団体へ寄附する。	自主
第20回国際交流写真展	2月	博物館等の 展示	韓国仁川市女性写真家グループとよたレディースフォトクラブによる草の根の国際交流写真展を開催する。	自主

※事業区分について:自主—当財団独自の事業、共催—豊田市との共催事業、受託—豊田市から委託を受けて実施する事業

第41回お茶と花と文化講演の集い	1月	博物館等の展示	文化講演を聴き、お茶と花に親しみ伝統文化の普及を図る。 (市民文化会館と連携)	自主
市民ギャラリー展	5~6月	博物館等の展示	文化団体による作品展示を奨励し、ギャラリーの活性化を図る作品展を開催する。	共催
とよたこども創造劇場	5~11月	自主公演	表現力を培う演劇により青少年の健全育成を図るとともに、子どもによる演劇公演を開催する。	共催
こどもによる日本の伝統芸能	7月	自主公演	小中学校で日本の伝統芸能を学ぶ子どもたちを集め発表会を行い、後世への伝統芸能の継承を図る。	共催
ジュニアプラスコンサート	11月	自主公演	小学校金管バンドによる演奏会を開催する。	共催
吹奏楽フェスティバル2016	11月	自主公演	豊田加茂吹奏楽連盟による中学校と高等学校吹奏楽の演奏会を開催する。	共催
野外箏曲演奏会	11月	自主公演	市民茶会を彩る箏曲演奏会を開催する。	共催

【文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業】

事業名	期日	内 容	事業区分	
第55回全日本かるた選手権大会	4月	競技会	名人戦・選抜大会と並ぶ全国三大競技かるた大会に発展した大会。全日本かるた協会と共に開催する。	自主
こども茶華道教室	6~12月	講座、セミナー、育成	小・中学生を対象に茶道・華道の基本を学ぶ。(全6回)	自主
民謡を唄う会	7~12月	講座、セミナー、育成	民謡の持つ明るさ、楽しさを知るため、楽しく分かりやすい講習会を開催する。	自主
音楽練習場運営事業	通年	講座、セミナー、育成	音楽団体の育成と音楽練習場の運営を行う。	自主
舞台芸術人材育成事業とよた演劇アカデミー	5~2月	講座、セミナー、育成	演劇人の養成及び演出、プロデューサー、広報など幅広い人材を育成する講座を開催する。(市民文化会館と連携)	共催
文化活動者派遣事業	通年	体験活動等	市内小中学校等へ文化活動者のワークショップを出前する。 (市民文化会館と連携)	共催
日本将棋連盟「棋聖戦」	6月	講座、セミナー、育成	将棋7大タイトル戦の一つである「棋聖戦」を開催する。「とよたふれあい将棋フェスティバル」と同時開催)	共催
第12回とよたふれあい将棋フェスティバル	6月	競技会	子どもによる将棋対局や指導将棋など親子ふれあいの機会提供と将棋の普及を図る機会を提供する。	共催

第48回市民民踊講習会	6月	講座、セミナー育成	地域や職域で開催する盆踊り大会のため新作等を取り入れた踊りの講習会を開催する。	共催
第16回 夏休みこども博覧会	7~8月	体験活動等	絵本の読み聞かせや展示、ワークショップによる手作りのこども博覧会を開催する。	共催
(仮称)こどもアート体験フェア	10月	体験活動等	文化の担い手づくりの一環として、文化団体及び文化活動者を講師として、40程度のワークショップを一堂に開催する。	共催
秋季市民茶会	11月	体験活動等	市民が気軽に茶の湯に親しむ茶会を開催する。	共催
第37回 とよた囲碁まつり	2月	競技会	クラス別の囲碁対局やプロ棋士の指導碁を通じて市民の交流を図る機会を提供する。	共催
ステージラボ 豊田セッション	2月	講座、セミナー育成	全国の文化芸術を担う劇場、地方自治体関係職員を対象に3コース程度のゼミ形式によるセミナー、ワークショップなどの研修を行う。((一財)地域創造と共催)	共催

#### 【文化・芸術の振興に関する表彰、助成等を行う事業】

事業名	期日	内容	事業区分	
平成28年度財団大会	6月	表彰、コンクール	財団の基本方針を内外に示すとともに、地域の文化振興や青少年健全育成に業績を挙げた功労者を表彰し称える。	自主
第14回全国高校生付け句コンクール	7~9月	表彰、コンクール	全国の高校から付け句を募集しコンクールを開催する。	自主
市民参加事業	9~11月	助成(応募型)	市内公募により参加を認定された市民団体の文化行事に助成を行う。	自主
市民俳句会秋季大会	11月	表彰、コンクール	公募による俳句大会を開催する。	自主
市民短歌大会	11月	表彰、コンクール	公募による短歌大会を開催する。	自主
第28回とよたビデオコンテスト	12月	表彰、コンクール	全国公募のビデオコンテストを開催し、表彰及びビデオ入賞者作品の発表会を開催する。 (視聴覚ライブラリーと連携)	自主
文化団体活性化事業	通年	助成(応募型)	文化団体の活動を様々な角度からサポートし文化団体の自立と活性化を推進する。	自主
第24回とよたフォトドキュメント2016	2月	表彰、コンクール	豊田市内の出来事や市民の生活・風習を捉えた写真の公募展を開催する。	共催

【地域文化に関する調査及び情報の提供を行う事業】

事業名	期日	内容		事業区分
文化情報誌 「カレント」発行	季刊	調査、 資料収集	市内で開催されるあらゆる文化情報を網羅した情報誌を発行し、情報の提供を行う。	自主
CATV文化情報番組制作 「豊田文化アワー」	通年	調査、 資料収集	地域文化を市民サイドから考える文化情報番組を制作、ひまわりネットワークで放送し情報の提供を行う。	自主

【青少年音楽団体の運営及び青少年団体に対する助言その他の支援を行う事業】

事業名	期日	内容		事業区分
豊田市青少年 音楽活動実施事業 (少年少女合唱団運営)	通年	体験活動等	定期演奏会、こどもコーラス・フェスティバルのほか、各種イベント出演などの活動を行う。	受託
豊田市青少年 音楽活動実施事業 (マーチングバンド運営)	通年	体験活動等	定期演奏会、マーチング三河大会のほか、各種イベント出演などの活動を行う。	受託

## 2 市民文化会館

豊田市の文化芸術の拠点施設のひとつとして、創造性豊かで潤いと活力に満ちた市民生活の実現へ向けた取り組みを推進することによって、文化的賑わいを創出し文化によるまちづくりに貢献します。そのために、市民が文化芸術に触れる機会の提供、市民の主体的な文化芸術活動の支援、「安全」・「安心」・「快適」な施設の提供に努力を重ねます。

### ■事業

ホール施設を有効活用し、音楽・演劇・芸能・講演などの優れた文化芸術の鑑賞事業を開催することにより、市民が文化芸術の良さを身近に感じる機会を提供します。

今年度は、市民に好評な事業は引き続き効果的に実施するとともに、新たな事業として「劇団四季ファミリーミュージカル公演」、「葉加瀬太郎コンサート」などを開催します。

### ■施設運営

市民の主体的な利用に対しては、公平公正な運営基準のもと利用者の立場に立った心のこもったおもてなし対応と支援を行うとともに、利用者のご意見ご要望の把握に努め、より一層親しまれる施設となるよう取り組みます。

また、「安全」・「安心」・「快適」な施設の提供には、日常的な施設・設備等の点検はもとより、職員の意識・能力・専門性を高め、危機管理のさらなる強化に取り組みます。

### 事業一覧

#### 【文化施設等を活用して、市民が文化・芸術に触れる機会と場を提供する事業】

事業名	期日	内 容	事業区分
【新規】 劇団四季ファミリー ミュージカル公演	9月22日	主催公演 年間3000のステージを行い、絶大な人気を誇る劇団四季の童話や小説などを原作とした家族で楽しめるミュージカルを身近にまた安価に開催することによって、多くの市民がその楽しさや感動を体感する機会を提供する。	自主
【新規】 葉加瀬太郎コンサート	9月30日	主催公演 ヴァイオリニスト・ミュージシャンとして国内はもとより世界で活躍する葉加瀬太郎のコンサートを身近に開催することにより、多くの市民が楽しさや感動を体感する機会を提供する。	自主
【新規】 劇団あおきりみかん 豊田公演	3月25日	主催公演 文化事業課事業「こども創造劇場」等の指導者として協力いただいている鹿目由紀氏主宰の劇団あおきりみかん、地元名古屋はもとより全国区で人気が高く良質な演劇を身近に開催することにより、市民がそのすばらしさや感動を体感する機会を提供する。	自主

※事業区分について：自主—当財団独自の事業、共催—豊田市との共催事業、受託—豊田市から委託を受けて実施する事業

とよた寄席	未定	主催公演	市民ニーズの高い落語家等を招へいし、良質な伝統芸能に親しむ機会を提供する。	自主
文化講演会	1月 29日	自主公演	「第41回お茶と花と文化講演の集い」の文化講演会を開催します。市民ニーズに沿った講師を招き、文化について考える機会を提供する。(文化事業課と連携)	自主
農村舞台アートプロジェクト2016	9・10月	博物館等の展示	農村舞台を会場として、ライブとアートなど様々な文化芸術活動を展開し、農村舞台の可能性を創造する。(文化事業課と連携)	共催
こころの劇場 劇団四季ミュージカル	7月 29日	主催公演	子どもたちが演劇を鑑賞し感動することで、「生きることの素晴らしさ」「人を思いやり、信じあう喜び」について学び、道徳・情操教育に寄与するとともに、優れた舞台芸術に触れる機会を通じて、子どもたちの豊かな感性の育成を図る事業を開催する。(豊田市及び劇団四季と共催)	共催

【文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業】

事業名	期日	内 容	事業区分
舞台芸術人材育成事業 とよた演劇アカデミー	5~2月	講座、セミナー、育成 演劇人の養成及び演出、プロデューサー、広報など幅広い人材を育成するための講座と公演を開催する。(文化事業課と連携)	共催
文化活動者派遣事業	通 年	体験活動等 市内小中学校等へ文化活動者のワークショップを出前する。 豊田市文化芸術振興計画に基づく新ジャンルのアウトリーチモデル事業です。(文化事業課と連携)	共催

## 利用予定

### ○市民文化会館

施設名	件数	人数	利用内容
大ホール	190	150,000	演奏会・講演会・研究大会等
小ホール	280	56,000	ピアノ発表会・講演会等
展示室A	150	32,000	絵画・彫塑・書道・花展等
展示室B	170	22,000	"
リハーサル室・練習室	700	50,000	音楽・舞踊等各種リハーサル
会議室・和室	340	6,000	茶華道・会議等
計	1,830	316,000	

### ○市民ギャラリー

施設名	件数	人数	利用内容
展示室A・B・C	360	28,000	絵画・彫塑・書道・花展等

### ○総合計

総合計	2,190	344,000	
-----	-------	---------	--

### 3 視聴覚ライブラリー

今までに情報収集した映像のデジタル化の選別作業を行い、映像教材として保存活用を図ります。また、映像媒体を有効活用するための各種講習会等を通じて、市民自らが取得した技術を活かしたボランティア活動により、調査及び情報の収集の発展につながるよう事業の展開を図ります。

#### ■事業

継続的な文化の伝承を目的に、人物記のPRや、地域の伝統文化などの記録を収集します。また、各種講習会などを通して、映像ボランティアの育成にも力を注ぎます。収集した映像情報は「視聴覚たより」、「ホームページ」、「子ども映画会」、「映画塾」などの活用により、市民を始め、学校教育現場、生涯学習分野（交流館・子ども会等）へ広く発信することに努めます。

#### ■施設運営

視聴覚教材、機材の貸出しだけでなく、利用上の相談・利用指導・講習会などきめ細かな市民サービスに努めます。また、市民の文化活動を推進するため、利用者の皆様が、快適で安全にご利用していただけるよう、常に良好な状態を維持するとともに、市民の皆様により親しまれるよう、市民ニーズに沿ったサービスの提供と利用促進を目指します。

#### 事業一覧

##### 【文化施設等を活用して、市民が文化・芸術に触れる機会と場を提供する事業】

事業名	期日	内容		事業区分
ロビー展示	通年	博物館等の展示	利用者の活動内容を紹介し、作品等を展示する。	自主
映画塾	年3回	自主公演	映画のレクチャーを通じて人生の喜びや悲しみを知り、感動を得る教養講座。	自主

##### 【文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業】

事業名	期日	内容		事業区分
ビデオ講習会他 各種講習会	通年	講座、セミナー、 育成	視聴覚機器活用の裾野を広げるために、ビデオ講習会などを実施し、記録映像等の活用を促進する。	受託

※事業区分について：自主—当財団独自の事業、共催—豊田市との共催事業、受託—豊田市から委託を受けて実施する事業

【文化・芸術の振興に関する表彰、助成等を行う事業】

事業名	期日	内容		事業区分
第28回とよたビデオコンテスト	12月	表彰、コンクール	全国公募のビデオコンテストを開催し、表彰及びビデオ入賞者作品の発表会を開催する。(文化事業課と連携)	自主

【地域文化に関する調査及び情報の提供を行う事業】

事業名	期日	内容		事業区分
とよた定点観測	4月	調査、資料収集	毎年4月1日を観測日に定め、豊田市の変遷を写真とビデオで記録する。(豊田アーカイブ)	自主
アウトリーチ事業 映像による郷土学習	通年	調査、資料収集	他施設の講座への企画協力(ライブラリーが作成した作品の上映)を通して利用の促進を図る。	自主
子ども映画会	8月	調査、資料収集	とよたの人物記を広くPRするため、人気アニメを同時上映する『子ども映画会』を実施し、参加者増を図る。	受託
視聴覚たより発行	たより月1回	調査、資料収集	ライブラリー情報として、毎月たよりを発行することにより、ライブラリー利用の促進をする。	受託
映像教材の収集と アーカイブス化	通年	調査、資料収集	地域の伝統文化や芸能、それを担った人たちなどの映像記録を収集するとともに、現在保有している教材等のデジタル化のための選別作業を行う。	受託

利用予定

施設名	件数	人数	利用内容
編集スタジオ	800	1,000	CDコピー・16ミリフィルム・VTR編集
教材・機材貸出	1,600	(1,800本)	プロジェクター・16ミリフィルム等貸出し
集会室・研修室等	3,800	68,000	会議・研修会・講演会等
計	6,200	69,000	

## 4 コンサートホール・能楽堂

豊田市の音楽、伝統芸能の拠点施設として「本物の芸術・文化との出会い」、「伝統文化の継承」、「市民参加による芸術・文化の創造」を3本柱に、独自性のある魅力的な事業を展開し、音楽文化の向上と伝統文化の継承に努めます。

### ■事業

世界的な一流の芸術家による公演と親しみやすい公演のバランスを重視しながら、独自性の高い事業企画を目指すとともに、音楽団体や保存会等との共働により、地域文化の創造につながる事業を展開していきます。また、子どもから高齢者まで気軽にクラシック音楽や伝統芸能を楽しく体験できる事業を提供し、文化・芸術に興味を持つ市民層の拡大を図ります。

### ■施設運営

市民の文化活動の促進を図るため、利用手続や利用方法において利用者側の立場に立った助言・指導を行い、利用率向上を図ります。また、利用者に施設運営・設備に関するアンケートを実施し、意見・要望を把握することで、より使いやすい快適な施設運営に努めています。

### 事業一覧

#### 【文化施設等を活用して、市民が文化・芸術に触れる機会と場を提供する事業】

事 業 名	期 日	内 容	事業区分
さつき能	5月7日	自主公演 能「舍利」／和久莊太郎（宝生流） 狂言「蜘蛛人」／茂山正邦（大蔵流） を開催する。	共催
ベルリン・フィル ・プラスアンサンブル	5月10日	自主公演 世界に冠たるベルリン・フィルのブラス・セクションのメンバーたちによつて編成された究極の金管アンサンブル、最強布陣による金管楽器の大饗宴で感動的ステージを開催する。	共催
キングス・シンガーズ	5月29日	自主公演 世界最高の男声ヴォーカルグループ、英國が生んだアカペラの「王様」5年ぶりの来日公演を開催する。	共催
6月公演	6月4日	自主公演 朗読 森鷗外「高瀬舟」／近藤正臣 能「生死の川」／浅見真州（観世流） を開催する。	共催

※事業区分について:自主—当財団独自の事業、共催—豊田市との共催事業、受託—豊田市から委託を受けて実施する事業

ギタリストたちの饗宴	6月17日	自主公演	莊村清志、福田進一、大萩康司、鈴木大介、村治奏一(ギター)という日本を代表するギタリスト5人による本格的な豪華ギター五重奏。ギターの名曲やクラシックの名曲を演奏、ソロあり、デュオあり、カルテット、アンサンブルありの聴き応え十分のステージを開催する。	共催
トン・コーブマン オルガン・リサイタル	6月25日	自主公演	オランダの世界的オルガン奏者、エンバロ奏者、指揮者。バッハのカンタータ全曲・オルガン作品全集の録音の成し遂げた。ソリストや指揮者としての数々の録音によって、数多くの受賞歴を誇っているオルガニストの演奏会。	共催
紀尾井シンフォニエッタ 東京	7月2日	自主公演	豊田市コンサートホールのオープニングを飾った、日本を代表する室内オーケストラによる3回目の豊田公演。指揮者・ソリストとして、ラデク・バボラーグを迎えての開催となる。	共催
ミハイル・プレトニヨフ	7月9日	自主公演	現代最高のロシア・ピアニストの一人。指揮者、作曲者としても活躍。一度ピアノから離れ世界中を驚かせた巨匠の演奏会を開催する。	共催
能楽堂で見る日本の伝統 芸能シリーズ34 「豊田に寄席がやってきた」	7月24日	自主公演	落語・色物による寄席。 三遊亭圓朝の大作「真景累ヶ淵」他を開催する。	共催
夏休み親子で楽しむ わくわく能楽体験	8月28日	自主公演	公演鑑賞とワークショップで能楽に親しむ親子向けイベントを開催する。	共催
豊田市民 クラシック コンサート	9月10日 ・11日	自主公演	市内在住・在勤・在学・出身のクラシック音楽演奏愛好家によるコンサートを開催する。	共催
特別公演	9月18日	自主公演	能「松風」／梅若万三郎（観世流） 狂言「八句連歌」／野村萬（和泉流）を開催する。	共催
バリ島の民族音楽 ～ジェゴグ樂団・ 大地の響き～	9月25日	自主公演	24台の竹製打楽器が奏でる、重低音の圧倒的迫力。神々が宿る島、インドネシア・バリ島に伝わるガムラン音楽の最高峰グループ。舞踊付きで観応えある華やかなステージを開催する。	共催
ゲヴァントハウス 弦楽四重奏団	10月2日	自主公演	1809年にゲヴァントハウス管弦楽団の首席奏者により結成されて以来、200年を超える伝統の世界最古の名門カルテットの公演を開催する。	共催

能楽堂で見る日本の伝統芸能シリーズ35 「人形浄瑠璃と車人形」	10月8日	自主公演	3つの車がついた箱型の車に腰掛けて操る一人遣いの人形芝居と、古浄瑠璃を三味線と語り、そして黒子が文弥人形を操る。	共催
Osaka Shion Wind Orchestra×宮川彬良 (アウトリーチ・コンサート フラッシュモブ付)	10月9日	自主公演	大阪市音楽団と宮川彬良によるポピュラーなナンバーのコンサート。まちなかでのフラッシュモブも開催し、中心市街地の賑いを創出する。	共催
コンサートホール・フェスティバル	10月23日	自主公演	コンサートホール全館を公開して、ワークショップ・楽器体験・演奏会を開催する。	共催
山下洋輔 スペシャル・カルテット	10月28日	自主公演	世界的なジャズピアニスト山下洋輔と日本のジャズシーンを代表する気鋭のミュージシャンたちによるカルテット。「枯葉」「チュニジアの夜」などスタンダードナンバーから山下のオリジナル曲まで、幅広い曲の演奏会を開催する。	共催
藤原歌劇団 オペラ 「ラ・ボエーム」	11月5日	自主公演	日本を代表する歌劇団によるセミ・ステージ形式の本格的オペラ公演。プッチーニの名曲「ラ・ボエーム」を上演。メイン・キャストに外国人歌手を起用した公演を開催する。	共催
市民演能会	11月12日 13日	自主公演	能楽愛好家の方々に発表の場を提供する市民参加型事業を開催する。	共催
ろうそく能	11月19日	自主公演	能「黒塚」／宇高通成（金剛流） 狂言「瘦松」／狂言共同社を開催する。	共催
マリオ・ブルネロ	11月20日	自主公演	イタリアの名チェリスト。ゲルギエフ、シャイー、ムーティなど名指揮者のもと、世界の一流オーケストラと共に演じた、現代を代表する世界屈指のチェリストの演奏会を開催する。	共催
ドイツ・カンマー・フィルハーモニー 管弦楽団	12月4日	自主公演	現在世界的に最も注目される指揮者、パーヴォ・ヤルヴィが2004年から芸術監督を務めている世界屈指の室内オーケストラ。ソリストにヴァイオリンの樫本大進を迎えた演奏会を開催する。	共催
12月公演	12月11日	自主公演	能「鉄輪」／栗谷能夫（喜多流） 狂言「花子」／三宅家（和泉流）を開催する。	共催

イーヴォ・ポゴレリッチ	12月18日	自主公演	旧ユーゴスラヴィアの首都ベオグラード出身。現代ピアノ界の異端児と称される個性的ピアニスト。数々の国際コンクールに優勝し世界各国のオーケストラとの共演も多数あるピアニストの演奏会を開催する。	共催
クリスマス・コンサート	12月中旬	自主公演	クリスマス時期に相応しい曲・雰囲気を演出するコンサートを開催する。ミュージカル形式を予定。	共催
ウィーン・ヨハン・シュトラウス管弦楽団 ニューイヤー・コンサート	1月9日	自主公演	ワルツ王「ヨハン・シュトラウス2世」自らが創設した、ウィンナ・ワルツの伝統を継承する名門楽団による新春恒例のコンサートを開催する。	共催
新春能	1月14日	自主公演	能「楊貴妃」／片山九郎右衛門 (観世流) 狂言「筑紫奥」／野村又三郎(和泉流)を開催する。	共催
名古屋フィルハーモニー交響楽団 豊田市コンサートホール・シリーズ Vol. 4	2月4日	自主公演	名フィルが豊田市コンサートホールを会場にして行う豊田演奏会を開催した。名フィルとの共催。	共催
狂言づくし	2月11日	自主公演	万作の会による狂言を開催する。	共催
ディートリヒ・ヘンシェル	2月18日	自主公演	ドイツ歌曲の巨匠フィッシャー=ディースカウの薰陶を受け、確実なテクニックと聴衆の心を惹きつける豊かな音楽性をもつバリトンの公演を開催する。	共催
能楽堂で見る コラボレーションシリーズ 「声明と雅楽」	3月4日	自主公演	数百年の伝統と歴史を誇る雅楽と仏教における“聖歌”である声明とのコラボレーションを開催する。	共催
とよた フレッシュ コンサート	3月11日	自主公演	平成26年～28年に音楽専攻の大学を卒業した新人演奏家によるコンサートを開催する。	共催
コンサートホール・シネマ	年2回	自主公演	オペラ、バレエ、ミュージカルなど、普段コンサートホールでは上演できない名作の音楽映画を、ホールの臨場感ある音響空間の中で楽しむ。	共催

ロビー コンサート	通 年	自主公演	市内各地で市民演奏家によるコンサートを開催する。(参合館ロビー、市役所ロビー、出前コンサート等)	共催
かーるくラシック イブニング コンサート	年6回	自主公演	クラシックの名曲を気軽に親しむ60分のイブニング・コンサートを開催する。	共催
かーるくラシック スペシャル	年2回	自主公演	菊池洋子等によるピアノの超名曲プログラムを低料金で提供し、気軽にホールへ足を運んでもらうコンサートを開催する。	共催
お昼のパイプオルガン コンサート	年4回	自主公演	気軽にパイプオルガンの魅力に親しんでもらう60分のランチタイム・コンサートを開催する。	共催
アウトリーチ	年10回程度	自主公演	外来演奏家に市内小中学校などへ出向いてもらい、演奏・指導等していくだけアウトリーチ・コンサートやプロの能楽師によるワークショップを開催する。	共催
豊田市コンサートホール・能楽堂企画運営	通 年	その他	専門家・市民代表で組織された企画運営委員会を開催し、市民に親しまれる事業づくりをする。	受託

【文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業】

事 業 名	期 日	内 容		事業区分
オルガン演奏体験講座	7月30日 ・ 31日	体験活動等	コンサートホールのジョン・プランボー社製オルガンを実際に演奏するとのできる体験講座を開催する。	共催
能楽入門講座	9月～11月	体験活動等	狂言、お囃子、謡、仕舞などの体験習得講座を開催する。	共催
みんなで歌おう 懐かしい歌を	7月1日 7月15日	講座、 セミナー、 育成	懐かしい時代を反映するエピソードを交えつつ、懐かしい歌のオリジナルを聴き、一緒に歌う聴衆参加型講座を開催する。	共催
能狂言が見たくなる講座	年4回	講座、 セミナー、 育成	様々な視点から能・狂言の魅力に迫る講座を開催する。	共催
パイプオルガンを 楽しむための講座	年3回	講座、 セミナー、 育成	オルガンへの興味を深め、より楽しんでもらうための映像と演奏を交えた講座を開催する。	共催
ふらっと能楽堂	年3回	講座、セミナー、 育成	気軽に能楽・伝統芸能に親しむための初級者講座を開催する。	共催

【青少年音楽団体の運営及び青少年団体に対する助言その他の支援を行う事業】

事業名	期日	内容		事業区分
豊田市青少年音楽活動実施事業 (ジュニアオーケストラ運営)	通年	体験活動等	ジュニアオーケストラを運営し、年2回の定期演奏会などの活動を行う。	受託

利用予定

施設名	件数	人数	利用内容
コンサートホール	205	63,000	コンサート等
能楽堂	65	11,000	能・狂言・その他邦楽等
多目的ルーム	115	6,000	講座・講演・ピアノ発表会等
リハーサル室 等	450	5,500	音楽・能楽・謡曲等のリハーサル
計	835	85,500	

## 5 青少年センター

青少年センターは、平成27年4月から産業文化センター内に移転し2年目を迎えます。中心市街地に位置することから、交通の利便性や街のにぎわいを活かし、青少年活動をまちづくりにつなげていくよう、学生や青年層をメインターゲットに次の5つの機能を果たしていきます。街の活性化や地域活動へのきっかけづくりとした「社会参画」の機会の提供、ひきこもりや未婚・晩婚化など青少年の課題に対応した「自立支援」、青少年の「自主的な活動」を推進し、人との交流の場とした「居場所づくり」、青少年団体の拠点施設として「青少年活動の拠点づくり」の機能を果たすべくさまざまな事業を展開します。

### ■事業

青少年センターは、街中の青少年活動の拠点施設として期待されています。居場所づくりでは、ロビー活性事業・若者開放事業を充実させ、気楽に集まり交流できる環境を整備します。自立支援では、ひきこもりや未婚・晩婚化に対応すべく、若者サポートステーションと連携し若者への支援体制を確立し、男女の出会いの事業や後援事業を多数実施します。その他、大学生等の若い世代を対象にした大学生連携事業・学生交流塾などの学生を取り込む事業を充実し開催します。また青少年の人材バンクを設立し、効率的な情報提供と事業活用を図り、若い世代の力を集約し、青少年団体・関係団体と共に働く、幅広く青少年健全育成を推進していきます。

### ■施設運営

改善運動への全員参加、危機管理マニュアルに基づいた各種訓練の実施、利用者懇談会・利用者アンケートの実施など、市民の安全・安心・快適な利用のために、効率的な管理運営と市民サービス向上に努めます。また、LINE・フェイスブックなどによる情報提供、ホームページの充実や利用相談窓口の整備など、情報発信機能の向上を図るとともに、職員の専門知識・能力向上のため専門研修への参加や職場研修を推進し、新しい施設での管理運営の基礎づくりを推進します。

### 事業一覧

#### 【青少年育成施設等を活用して、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供する事業】

事業名	期日	内容		事業区分
若者フェス	年1回	体験活動等	青年サークルと共に働く若者の嗜好に合ったテーマでのイベントを開催し、新たな施設利用者層の掘り起こしを行うとともに青年サークルの活動促進を図る。	自主
ユースクラブ	5月～2月 10回	講座、 セミナー、 育成	青年企画事業を通じて青年自らが持つ知識や経験を活かす機会を提供することで、青年利用者間の交流促進や施設運営のサポート的人材の育成を図る。	共催

※事業区分について:自主ー当財団独自の事業、共催ー豊田市との共催事業、受託ー豊田市から委託を受けて実施する事業

【新規】 支援アドバイザー 入門講座	年 1回	講座、セミナー、 育成	自立を模索する青少年の支援ボランティアを養成する。	共催
高校生ボランティア スクール	5～3月 各コース 13回	講座、 セミナー、 育成	様々なボランティア活動や地域、社会参加を体験し、人とのふれあい・語らいを通して、自立心と思いやりをもった青少年を育成する。保育コース・福祉コース・レクコース・ものづくりコース（総合野外センター、産業文化センターと連携）	共催
アウトドア体験会	6～10月 5回	講座、 セミナー、 育成	青年の興味ある活動（野外・スポーツ・文化など）を青年自身が企画し、実施することを体験し、青年の成長を支援する。	共催
青少年広報事業	年1回	講座、 セミナー、 育成	流行、ファッショニ、社会、住むまちなどをテーマに取り上げフリーペーパーを製作することで、青少年の社会への興味を高める。	共催
【新規】 大学生連携事業	8月・12月 2回	体験活動等	ロビー等を使用し、大学生のゼミ支援、クラブ等の発表の場を提供する。	共催
【新規】 学生交流塾	8月～9月 1回	体験活動等	街づくりなどを手掛ける他県の大学生と交流することにより、大学生が街づくりに关心を持ち、街づくりのノウハウを学習する場を提供する。	共催
【新規】 学生ボランティア	年2回	体験活動等	イベント等でのボランティア活動を体験する機会を設け、ボランティア活動に対する関心の芽を育む。	共催
インターンシップ事業	8月・3月 2回	体験活動等	近隣の大学との連携により、学生の社会教育学習のサポートを行う。	共催
【新規】 婚活後援事業	9月 1回	体験活動等	NPO や地域での婚活活動の支援を行う。平成28年度は旧町村地区と共にして出会いと仲間づくりの場を提供する。	共催
クリスマスパーティー	12月	体験活動等	青年実行委員会がクリスマス会を企画運営し、若者に男女の出会いと仲間づくりの場を提供する。	共催
【新規】 バレンタインパーティー	2月 1回	体験活動等	カジュアルレストランを利用した男女の出会いと仲間づくりの場を提供する。	共催
【新規】 ロビー活用事業	通年	体験活動等	青年や青少年団体、グループ等による踊りや演奏など青少年が交流できる企画により青少年がくつろげるサロンづくりを行う。	共催

【新規】 青少年ファンクラブ	通年	体験活動等	青少年センターの利用登録を一元化し、様々なイベントの情報を配信し、利用者層の拡大を図る。	共催
学習・卓球等 若者開放事業	通年	施設の貸与	事前に定めた日程で自主学習のための会議室や、リフレッシュのための軽運動室の確保を行い青少年の居場所を提供する。	受託

【青少年音楽団体の運営及び青少年団体に対する助言その他の支援を行う事業】

事業名	期日	内 容	事業区分	
豊田市青少年団体 傷害互助会事業	通年	その他	青少年団体活動の安全確保と事故防止のため、安全意識の高揚を図るとともに、不慮の事故に対して見舞金等の給付を行い、青少年団体の支援を行う。	自主
財団青少年表彰	6月	その他	青少年健全育成に優れた業績を挙げた団体、功労者を称える。	自主
学生まちづくり提案支援 事業	11月	相談・助言	学生によるまちづくり提案の事業を補助する。	共催
レクリエーション団体 指導者派遣	通年	相談・助言	レクリエーション団体代表者の会議を開催して情報交換を行うとともに、子ども会などへレクリエーション指導者を派遣し、活動支援を行う。また学生や若者、青少年サークルも派遣する。	共催
子ども会事務支援	通年	相談・助言	豊田市子ども会育成連絡協議会の会計事務を中心とした事務支援を行い、市子連の活動を推進する。	受託

### 利用予定

#### ○青少年センター

施設名	件数	人數	利 用 内 容
会議室・音楽室・軽運動室 等	4,700	58,000	会議・研修・バンド練習・ダンス 等

#### ○その他

施設名	件数	人數	利 用 内 容
ロビー 等	300	32,000	たまり場 等

#### ○総合計

総合計	5,000	90,000	
-----	-------	--------	--

## 6 総合野外センター

野外活動の拠点施設として、こども園、幼稚園、小学校、中学校のほか、子ども会などの青少年団体の野外体験学習の受入れや活動指導を通して青少年の健全育成を図ります。また、施設を利用する団体に「豊かな自然がある」、「宿泊できる」など、施設の特色を活かした魅力ある活動プログラムが提供できるよう、学校と連携した「絆づくりプログラム」や「自然環境を活かした活動プログラム」の開発、星空観察やナイトハイキング、キャンプファイバーなどの「夜間活動プログラム」の充実に努めます。また野外活動を指導する青年指導者の育成にも努めます。

### ■事業

子どもの「生きる力」を高めるための事業を積極的に行います。学校の教育課程に位置付けられた小学校のキャンプ、中学校の宿泊学習では、直接指導を通して目的の達成を支援します。また教職員を対象とした「指導者研修会」、青年を対象とした「キャンプインストラクター養成講習会」「キャンプスタッフ養成講習会」を実施し、野外活動指導者の育成にも努めます。

「チャレンジキャンプ」、「山の子学級」、「六所のつどい」、「キッズ・キャンプ」では、参加した子どもたちが、自然のすばらしさを感じたり、学年の枠を超えた集団による活動の中で、思いやりの心や協力性を身につけたりする機会とするため、学校のキャンプでは体験できないような活動を企画・実施します。

「親子deキャンプ」や「ファミリーキャンプ」では、野外活動を通して親子の触れ合いや家族間交流の場を提供します。また、他施設と連携した事業「応援アウトドア」などを実施します。

新規事業として、小学校低学年の子どもたちを対象に、自然の中でたくましく遊び、工夫する楽しさを体験する「六所であそぼう」を実施します。

### ■施設運営

学校以外の青少年団体の利用を促進するため、利用希望団体が多い夏休み期間中の月曜日を開館し、利用受入枠の増加に努めます。また施設面においては、利用者が安全に施設を利用できるように、利用者の目線で施設、設備の点検を実施し、不具合が見つかれば早急に対応できる体制づくりに努めます。あわせて、施設の營繕や自然環境の保全作業についての自主管理能力の向上に努め、経費の縮減を積極的に図ります。また、食堂の効率的な運営を図るために委託業者との連携を密にして進めます。

### 事業一覧

#### 【青少年育成施設等を活用して、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供する事業】

事業名	期日	内容		事業区分
六所星空ウォッチング	年3回	体験活動等	空気が澄む確立の高い秋・冬期を中心に天体観測と解説を行う。	自主

※事業区分について:自主—当財団独自の事業、共催—豊田市との共催事業、受託—豊田市から委託を受けて実施する事業

アウトリーチ事業 応援アウトドア	年 6回	体験活動等	他施設を会場に、当センタープログラムやノウハウを使ったミニ野外活動体験会の実施及び他施設主催講座の実施及び他施設主催講座への企画協力、職員の講師派遣。	自主
ファミリーキャンプ	年 11回	体験活動等	自然に親しみ、家族の絆を深めるために野外活動を計画する家族への施設開放と魅力的なプログラムの提供。 ※5月は日帰り、それ以外は1泊2日で実施する。 ※10月～3月は自然の家宿泊	自主
星を見る会	年 4回	体験活動等	プラネタリウムで当日の星空を学んだ後、総合野外センターで本物の星空を観察する会を実施する。 (産業文化センターと連携)	自主
キャンプスタッフ 養成講習会	5月 6月 9月 11月	講座 セミナー 育成	野外活動の意義や基礎的な知識の習得、プログラムの実践体験から指導方法のノウハウを学び、指導力を向上させるとともに、年間を通して意欲的に野外センターで活躍するキャンプスタッフの養成を図る。	自主
山の子学級	10～2月 年 5回	体験活動等	仲間と協力して活動することで、人間的な関わりを深めながら、自然の豊かさや大切さを学ぶことを目的とした野外活動プログラムを提供する。秋から冬の半年間で実施する。	共催
チャレンジキャンプ	8月	体験活動等	普段の生活から離れた3泊4日の長期キャンプを通じて、野外活動や生活体験の中で直面する様々な課題を仲間とともに解決し社会性豊かな人間性を育む。	共催
六所のつどい	5月 8月 2月	体験活動等	活動時期に応じた自然体験、野外活動体験、クラフト活動を企画し、自然の素晴らしさ、大切さを知るとともに、集団活動の中で仲間作りや協力することの意義を学ぶ。	共催

キッズ・キャンプ	3月	体験活動等	参加者ニーズに応えられるような冬季キャンプを実施するとともに、市内大学生を公募しキャンプ企画から運営まで携わる事で指導者の資質向上を図る。	共催
六所であそぼう	8月 11月	体験活動等	小学校低学年を対象に、クラフト活動やハイキングをとおして、自然の豊かさや大きさを学ぶことを目的とした野外活動プログラムを提供する。	共催
キャンプ インストラクター 養成講習会	2月	講座 セミナー 育成	日本キャンプ協会と連携して野外活動の基礎的な知識や技能の実践的な講習を行い、野外活動を支援する指導者を養成する。(キャンプ協会公認インストラクター資格試験受講対象)	共催
指導者研修会	4月 5月	講座 セミナー 育成	小中学校や少年団体の指導者が実際の場で活かせるように野外活動の基本や指導のポイントを学ぶ。	共催
親子deキャンプ	9月	体験活動等	野外活動の楽しさを紹介しながら防災への意識を高めるとともに、親子の触れ合いや参加した家族間の交流を図るプログラムを提供する。	共催

### 利用予定

施設名	件数	人數	利用内容
少年自然の家	200	23,900	宿泊研修等
青少年キャンプ場	420	34,700	野外活動等
運動広場	30	6,500	軽スポーツ等
資料館	15	800	動植物標本・民芸資料の展示
多目的ホール	110	12,000	軽スポーツ・雨天時等の活動等
研修室	50	4,100	軽スポーツ・雨天時等の活動等
計	825	82,000	

## 7 産業文化センター

市民の文化活動や民間企業の団体活動など多様な利用者ニーズに対応し、複合施設としての特色を活かし、きめ細かな施設運営を目指します。また産業文化センターの入居団体との連絡・調整を密にとりながら、連携・交流を深めていきます。「とよた科学体験館」は、市内唯一の科学教育の拠点施設として、幅広い年齢層の市民が気軽に科学に触れられる生涯学習の機会の拡充に努めます。

### ■事業

サイエンス事業では、新規事業として「サイエンス・ものづくり支援事業」をたちあげます。これまで培ってきた「とよた科学体験館」の科学実験・ものづくりのノウハウを交流館や地域の団体等に提供していきます。地域の団体・人材を活用、科学体験館の事業支援者（ボランティア）などの活用を図りながら、地域での出前のサイエンスショーやものづくり講座を実施していきます。市内の中学・高校の科学部の成果発表として定着してきた「サイエンススクール」、青少年センターとの共催事業「高校生ボランティア・ものづくりコース」はじめ、中学生・高校生の積極的な事業参画を図ります。

プラネタリウム事業では、昨年プラネタリウム30周年として天文事業を盛り上げてきました。その節目として、7月にプラネタリウムをテーマとした「天文セミナー」を特別開催します。また、高い評価を得ている「小・中学生天文クイズ大会」を引き続き開催し、中学生の利用、高校生の参画の定着化を図ります。また、「子育て支援投映」は、開催日を増やすなど市民ニーズに応じた投映の拡充を図ります。

### ■施設運営

管理と事業の一体的運営を目指し、施設の機能を最大限に發揮するとともに、ソフト事業の専門的な知識や経験を活かし、民間や行政では実施することが難しい財団独自の事業を展開します。また、「市民目線」から利用しやすい施設運営に心がけます。またCSアンケートなどから利用者ニーズを的確に把握し、利用者満足度（CS）の向上を目指します。経費の縮減と安全管理に対しては、職員一人ひとりが経営感覚を持って取り組み、市民から信頼される施設運営を行います。

### 事業一覧

#### 【青少年育成施設等を活用して、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供する事業】

事業名	期日	内容		事業区分
サイエンス・ものづくり支援事業	通年	体験活動等	サイエンスショー・科学工作などのノウハウ提供や他施設への出前講座を開催する。	自主
宇宙飛行士 ワークショップ at 交流館	通年	体験活動等	宇宙飛行士に欠かせない知的能力を育むための訓練を体験プログラムとしたワークショップを交流館で開催する。 (交流館課と連携)	自主

※事業区分について：自主—当財団独自の事業、共催—豊田市との共催事業、受託—豊田市から委託を受けて実施する事業

六所星空ウォッチング	年3回	体験活動等	空気が澄む確立の高い秋・冬期を中心に天体観測と解説を行う。	自主
第3回 小・中学生天文クイズ大会	年1回	競技会	小学3年生から中学生を対象に天文クイズ大会を開催する。(予選・本選：同日開催)	自主
サイエンスショー コンテスト	年1回	表彰、 コンクール	中学・高校の科学部が通年でサイエンスショーに取り組む「サイエンススクール」のサイエンスショー発表会をコンテスト形式として開催する。	自主
ミニワークショップ	毎週土・日 祝日 夏冬春休み	体験活動等	短時間でできる簡単な工作教室を実施する。	自主
星を見る会	年4回	体験活動等	プラネタリウムで当日の星空を学んだ後、総合野外センターで本物の星空を観察する会を実施する。 (総合野外センターと連携)	自主
アストロクラブ 親子天体観望会	年2回	体験活動等	アストロクラブの会員と家族を対象に野外活動と天体望遠鏡での観望会を開催する。	自主
高校生ボランティア ものづくりコース	年8回	講座、セミナー、 育成	ミニワークショップの指導補助や や展示解説などを行う。	自主
ものづくりフェスタ 2016	年1回	体験活動等	ものづくりフェスタ実行委員会主催のイベントに実行委員を派遣・出展協力する。	自主
親子ものづくり講座	年9回 程度	体験活動等	ものづくりサポートセンター主催の講座に対し、申込み受付、会場の提供等の事業協力をする。	自主
コラボ事業	年5回	体験活動等	入居団体であるTIA・中日文化センターとコラボし、相撲甚句、フラメンコ等の実演、ポジャギ(韓国パッチワーク)の展示等を行う。	自主
アストロクラブ			子どもたちを対象にした天文教室。星の見つけ方や観測の方法などを学ぶ	受託
初級コース	年6回	講座、セミナー、 育成	天文の基礎知識や星座の見つけ方などを学ぶ。	受託
中級コース	年6回	講座、セミナー、 育成	望遠鏡等の活用の仕方を通して、天文の楽しみ方を学ぶ。	受託

親子天文教室	年2回	体験活動等	親子を対象に季節の星空や宇宙の話題をわかりやすく紹介するイベントを開催する。	受託
天文セミナー	年2回	体験活動等	天文学や宇宙開発技術に関する専門家を講師に招いての講演会を開催する。	受託
プラネタリウム コンサート	年1回	体験活動等	プラネタリウムの星空のもと、星座解説やプロの音楽家の生演奏のコンサートを実施する。(1日2回公演)	受託
星空散歩ライブ	年2回	体験活動等	楽器演奏などとのコラボレーションで、音楽と映像と生解説の融合したオリジナル番組を投映する。	受託
ママとキッズのはじめて のプラネタリウム	年2回	体験活動等	暗さ・時間・内容を考慮した赤ちゃん連れで観賞できる投映を実施する。	受託
国際交流投映 「外国語DE プラネタリウム」	年1回	体験活動等	外国語による星空解説と最新鋭のデジタル映像による宇宙空間などのCG映像により、外国人向けの投映を実施する。	受託
街中の星見会 「まちぼし」	通年 適時開催	体験活動等	月や惑星などの星空の状況に応じて天体望遠鏡による観望会を開催する。	受託
出前天体観測会	年12回	体験活動等	学校等に望遠鏡を持って出向き、天文のお話や天体観測会を実施する。	受託
プラネタリウム 投映事業	一般 投映	通年	体験活動等	とよた科学体験館の一般向け・子ども向け番組の投映、関連イベント開催による利用促進を行う。
	学習 投映	通年	体験活動等	市内の小学4年生向け学習番組を投映する。(学習投映)
宇宙飛行士 ワークショップ	年1回	体験活動等	宇宙飛行士に欠かせない知的能力を育むための訓練を体験プログラムとしたワークショップをとよた科学体験で開催する。	受託
企画展	年2回	体験活動等	スペースホールの壁面、サイエンステラス会場を利用して、宇宙・サイエンス関連のパネル等を展示する。	受託
サイエンスショー	毎週土・ 日・祝日	体験活動等	科学の原理を実験によって紹介する実験ショーを実施する。また外部講師によるスペシャルサイエンスショーを開催する。	受託
	平日	体験活動等	市内の小学生の学習利用向けや一般団体向けにサイエンスショーを実施する。	受託

笑劇サイエンスショー	年1回	体験活動等	笑いのプロ「笑劇派」によるサイエンスショー。 (5日間×2回)	受託
ワークショップ (初級・中級)	年14回	体験活動等	難易度に応じて「初級」「中級」に分類し、1時間半から2時間で科学やものづくりの楽しさを体験できる実験・工作教室を実施する。	受託
サイエンスクラブ 初級コース	年6回	講座、セミナー、 育成	小学3・4年生向けに、年間を通して、科学全般に関する実験・科学工作を行う。	受託
サイエンスクラブ 中級コース	年6回	講座、セミナー、 育成	小学5・6年生向けに、年間を通して、科学全般に関する科学実験を中心とした講座を行う。	受託
サイエンススクール	通年	講座、セミナー、 育成	中学・高校の科学部等に呼びかけ、年間を通じて学習会に参加し、その成果の発表の場として、サイエンスショーを実施する。	受託
サイエンステラス	年6回	体験活動等	科学・ものづくりに関わる大学等の教育機関や団体・個人の活動紹介や来館者との交流の場を提供する。	受託
事業支援者育成事業	通年	講座、セミナー、 育成	天文分野、サイエンス・ものづくり分野の事業支援者の育成とサイエンスホール展示品の制作、活用を図る。	受託
喜楽亭茶会	年5回	体験活動等	季節ごとに特色ある茶会を開催し、喜楽亭の利用促進を図る。	受託

## 利用予定

施設名	件数	人数	利用内容
小ホール	260	33,400	講演会・発表会
多目的ホール	360	40,900	展示会・研修会・パーティー等
プラネタリウム	760	47,000	学習授映・一般授映等
サイエンスホール	310	127,000	学習見学・一般見学等
喜楽亭	310	11,500	茶会等
その他	6,000	164,200	中日文化センター等
計	8,000	424,000	

## 8 放課後児童クラブ

財団の基本方針の一つである、青少年の健全な育成の推進を図ることを目的とし、平成28年度は、新たに開設される巴ヶ丘小学校をはじめ、業務委託を受ける北東部ブロック（旭、足助、小原、下山、藤岡地区）の12の小学校に設置されている各放課後児童クラブの運営を行います。また、萩野小学校（足助地区）の児童クラブ参加希望者には、拠点校放課後児童クラブ（足助小学校）へ児童を移送するサービスを実施します。

さらに、飯野小学校の空き教室を使った飯野地区子どもの居場所づくり事業を継続して行います。

### ■施設運営

放課後児童クラブでは従来の運営に加えて、当財団の強みである「文化芸術振興」、「青少年健全育成」、「科学体験やものづくり」、「地域の人材資源の活用」などのノウハウを活かし、子どもたちに様々な体験活動や事業を提供します。子どもの居場所づくり事業では、子どもたちの主体的な活動を通して、異年齢・異世代交流を深めることができるように、安全・安心な環境づくりに配慮します。

### 参加予定

施設名	通常人数	夏休み人数
石畠 小学校（藤岡北部児童クラブ）	27	45
飯野 小学校（藤岡中央児童クラブ）	28	54
中山 小学校（藤岡南部児童クラブ）	102	126
本城 小学校（おばらっこクラブ）	7	13
足助 小学校（あすっこクラブ）	17	32
則定 小学校（よつば）	8	27
明和 小学校（あかだわクラブ）	4	7
新盛 小学校（げんきっこ）	8	12
花山 小学校（花山クラブ）	10	31
小渡 小学校（コッキーズ）	8	12
敷島 小学校（キラキラ）	6	7
※巴ヶ丘小学校	6	11
計	231	377

※平成28年度新規開設

## 9 交流館

「地域の実情に応じた地域づくりへの柔軟な支援」を実現するために「交流館管理運営重点取組項目」を定めます。「交流館管理運営重点取組項目」では、常に職員の人材育成を重視し、地域の人材をつなげ、市民の主体的な活動を促進するためにコーディネート力やファシリテート力の向上を目指します。その結果、全ての交流館が市民から信頼される「まちづくり」、「人づくり」に必要な拠点にしていきます。

平成28年4月より新たに設置される浄水交流館の管理運営を行います。浄水交流館は浄水中学校との合築で、学校と連携して特色ある事業を展開していきます。

### ■事業

地域カルテを活用し、「地域の特性」「地域の現状・課題」「目指す地域の姿」「事業のねらい」を明確化することで、地域の実情にあった事業を展開します。職員のコーディネート力を発揮し、地域資源をつないだり、財団の強みを活かした新しい視点で魅力的な事業を実施します。

また、新たな視点での事業企画や、柔軟な施設運営で「開かれた交流館」をアピールし、利用者の裾野の拡大を目指します。さらに、交流館を身近に感じてもらうことで、新たな連携や、新たな地域活動の担い手の育成につなげます。

### ■施設運営

市民が気軽に利用できる居心地のよい交流館となるよう、「おもてなしのこころ」や職員行動規範「輝くぶんしん職員の心得10か条」を基にした行動を実践し、より一層の市民サービスの向上を目指します。また、地域の住民が集う重要な拠点として、日常点検や施設巡回を徹底するなど安心・安全・快適に利用できる環境づくりを推進します。

### 事業一覧

#### 【生涯学習施設を活用して、生涯学習の機会と場を提供する事業】

○事業内容の区分：「講座、セミナー、育成」、「相談、助言」

事業区分：自主

交流館名	事業名	期日	内容
豊南		8月	財団のスケールメリットを活かし、青少年センターと共働で小・中学生対象のキッズタウンを開催する。
末野原	キッズタウン	12月	
高橋		1月	(青少年センターと連携)

※事業区分について：自主—当財団独自の事業、受託—豊田市から委託を受けて実施する事業

**事業区分：受託**

交流館名	事業名	期日	内容
逢妻	逢愛カフェ	5月～翌年 3月隔月	地域住民中心の講師が、カフェ、コンサート、ものづくりを行いながら、住民間の交流の場を提供する。
	夏休み子どもチャレンジ2016	夏休み期間	自主グループが小学生に教えることで、将来の地域の担い手を育成し、世代交流を図る。
	深田山探検隊	11月	地域内の公園での生物の捕獲や植物観察を通して地域環境や保全活動に関心を持つ。
	女性のための囲碁講座	5月～6月	囲碁を通し、交流の輪を広げ、世代を超えた仲間づくりをする。
その他			14事業／総計 18事業
旭	未就園児親子講座 つくしんぼ	5月～6月	子育て世代の親子が気軽に集い、情報を得たり同じ世代の仲間と出会うきっかけづくりとする。
	こども体験講座	9月	地域の子どもたちに自然体験や交流ゲームを通して同じ世代の仲間と出会う機会をつくる。
	サロン 「あさひまるけ」	年4回	交流館別館を開放し、飲み物コーナーやものづくり等の体験をしながら地域住民の交流の場とする。
	食に関する講座	12月	地域で収穫できる季節の野菜を使った料理を学び、食への関心を高める。
その他			3事業／総計 7事業
朝日丘	地域のたまり場づくり ひだまりサロン	通年	地域の方が集う場。地域住民が主体となる運営を支援し、地域の担い手づくりにも取り組む。
	ベビー教室	5月～6月	育児不安やストレスを軽減し、親子のふれあい、学ぶ場を提供し、仲間づくりを支援する。
	健康講座「健康づくり！ ハッピーライフ」	5月～6月	地域のスポーツクラブと連携し、健やかな体づくりをし、地域のつながりや地域活動の参加を高める。
	夏休みこども工作	7月～8月	夏休みに地域講師によるものづくりを楽しく学び、世代交流を図る。
その他			10事業／総計 14事業
足助	椿立探訪 綾渡おどり 2016	6月～8月	地域の歴史を学び、国指定の重要無形民俗文化財の綾渡おどりを体感し、伝承することの大切さを学ぶ。
	あすけの町並み塾 ～中馬街道 伊勢神～	9月	地域の史跡を訪ね、再発見した魅力を地区外に向け情報発信し地域活性化へのきっかけづくりとする。
	福祉出前講座 (コミ福祉部会共催)	9月～11月	各地域に出向き高齢者対象の出前講座を開催し、身近な学習の場の提供と引きこもり防止を図る。
	スマイルヨガ	5月	地域から要望の多かった健康づくり講座。地域講師の発掘、支援、部屋の有効活用と利用促進を図る。
その他			12事業／総計 16事業

井郷	ロビーコンサート	4・9 ・11月	ロビーを活用し演奏を楽しみながら世代交流や交流館利用の促進を図る。募金カフェを開催する。
	親子防災講座	9月	災害弱者である乳幼児を持つ家庭のための防災意識を高め、災害への備えを学ぶ。
	子育てサークル 情報交換会	7月	自主グループを含めた子育てサークルの交流を図り、講演会・情報交換会を行う。
	いさとキッズタウン	1月 22 日	地域の団体・商店の協力を得て、子どもたちによる「子どものまち」を企画・運営する。
	その他	3事業／総計 7事業	
石野	ともだちいっぱい	5月～6月	季節の行事を楽しみながらものづくり。親子で子育ての悩みを共有しながら仲間づくりをする。
	石野元気プロジェクト 音楽会	12月	地域住民の集いの場を提供し、交流館に足を運ぶきっかけにする。ボランティアグループの支援。
	石野探訪講座	12月	地域の名所・旧跡を紹介する講座。地域講師活躍の場を提供する。
	シニア倶楽部	5月～12月	地域・歴史を知り、地域の中で活き活きと暮らすヒントと共に学び、生きがいづくり・仲間づくりをする。
	その他	15事業／総計 19事業	
稻武	子育て講座 どんぐり広場	6月～12月	未就園児親子の仲間づくり、情報交換の場。子育ての不安解消を図る。
	歴史講座 稻武の歴史を知る	5月～12月	地域の歴史をひもといいていくとともに、学び得たものを次世代に伝え、郷土愛の育成を図る。
	キッズフェスティバル	7月	夏休み体験講座。体験を通して世代交流を図りながら、仲間づくりを支援する。
	星空観測会	8・12月	星座についての学習と星空観測。自然への関心を深め地域のよさを再発見する。
	その他	7事業／総計 11事業	
梅坪台	子育て支援講座 子育て HOT サロン梅坪台	5月～3月	子育てに役立つ情報収集と学びの機会とし、仲間作りを進めて子育て不安の軽減を図る。
	交流サロン ひなたぼっこ	4月～11月 1月～3月	新しい趣味との出会いを支援し、世代交流を楽しみながら住民同士のつながりを築く。
	お月見の会	9月 10 日	日本の伝統行事を通して、地域住民同士のふれあいと特技の披露、地域貢献の機会とする。
	男の休日 1～3弾	6、11、 12月	料理や運動、DIYなどをテーマに男性の生きがいづくりを支援し、交流館利用の促進を図る。
	その他	7事業／総計 11事業	

小原	キッズクラブ	4月～12月	こどもたちが仲間と協力し合うことを学び、地域講師との交流を通して将来の地域の担い手育成につなげる。
	おばらっきー組	5月～ 翌年3月	地域ボランティアや親同士の交流を深め、地域で子育てを楽しむ場を提供する。
	センスアップ	5月～6月	女性同士の仲間作りを支援し、地域づくりへつなげていくきっかけづくりをする。
	小原を学び、考えよう 〔仮〕おばら若者会	5月～11月	小原地区の現状と課題への気づきを促し、自発的にまちづくり活動に挑戦する意識を育てる。
	その他 8事業／総計 12事業		
上郷	kokoroつなぐカフェ	毎月	地域住民が気軽に交流館に利用し、人と人とのつながりを深め、交流する場を提供する。
	上郷三期大学	6月～ 翌年1月	高齢者の特技を活用し、地域の担い手育成へつなげる。また仲間作り生きがい作りのきっかけとする。
	高校生企画 AMITAMA プロジェクト	5・8・10・ 12・翌年1月	ハロウィン、クリスマス等子ども向けイベントの企画運営を通して、高校生ボランティアの資質向上を図る。
	夜のロビーコンサート	6・9・12月	コンサートを通して、あらゆる世代の地域の人に気軽に交流館に来てもらえるようにPRする。
	その他 4事業／総計 8事業		
猿投北	たけのこほりへGo！	4月	地域の竹林で、たけのこを掘る体験をすることで自然に触れ、地域環境の大切さを学ぶ。
	ハニーサックル支援講座	10月	ローベルのジャム作りを通して、ハーブを楽しむための基本知識を学び、その愛好家を地域に広める。
	交流サロン支援講座	未定	地域で活躍しているグループ「交流サロン」を中心に、地域のニーズに合わせ、異世代交流を図る。
	Go! Go!ボランティア	10・11月	ふれあいまつりに向けて、自分たちにできることを考え、ボランティアとして参加する。
	その他 9事業／総計 13事業		
猿投台	高齢者居場所づくり ボランティア養成講座	6月～ 翌年3月	高齢者がいつまでも元気に暮らせるように活動するボランティアを養成する。
	フラエクササイズ de 身体づくり	5月～6月	フラエクササイズを基本から学ぶことにより、楽しく健康的な身体づくりを行う。
	環境講座	7月	親子で地域の川に生息する生き物を探す体験を通して、家庭で環境問題を考えるきっかけとする。
	飯野川で生き物探し		
	猿投台 ふれあいコンサート	8月	コンサートにより音楽の楽しさを伝えるとともに、新たな交流館利用者を開拓する機会とする。
	その他 4事業／総計 8事業		

下山	下山のささゆりを 守り育てよう	5月～7月	ささゆりの保護を目的とし、育成方法や環境を学ぶと共に群生地を見学し実践に繋げる。
	子育て支援講座	5月～7月	未就園児とその親が楽しく遊びながら学び、親子同士の仲間づくりの場とする。
	香恋の四季を写す	5月～8月	カメラテクニックを学ぶと共に、四季の美しい下山を広く知ってもらう機会とする。
	夏休みこどもフェスタ	8月	工作や科学実験体験を通して、子どもの想像力と視野を広げるとともに学区を越えた交流をする。
	その他		8事業／総計 12事業
浄水	マタニティ講座	12月～ 翌年1月	夫婦で子育てに役立つ情報収集と学びの機会とし、仲間作りを進めて子育て不安の軽減を図る。
	ベビー講座	1月～2月	母親同士が悩みを共有し、子育て不安の軽減を図ると共に、専門家の話を聞いて学ぶ。
	平成28年4月開館のため上記以外は未定		
末野原	ベビー講座	6月	初めての育児への不安を軽減するとともに、母親間の仲間づくりをする。
	チャレンジキッズ夏	7月	子どもが学校以外の場所での体験活動を通して、地域の人と交流する。
	生き物調査	8月	子どもたちが自分の住む地域の自然に関心を持ち親しみ、環境保全のための活動につなげる。
	DIYを楽しむ	未定	日ごろ交流館を利用していない世代が交流館を利用してものづくりの楽しさを知る。
	その他		10事業／総計 14事業
崇化館	なかよし大学	5月～ 翌年2月	高齢者が生涯現役を目指し、共に楽しく学ぶことで、仲間や生きがいを見つけるきっかけをつくる。
	陶芸	5月	館の特色である陶芸窯を活用し、地域住民にものづくりの楽しさを伝える。
	サマー・チャレンジ	7月～8月	自主グループ会員が先生になり学習成果を地域住民に還元することで、異世代交流や仲間づくりを促す。
	まちをきれいにしよう！	10月中旬	景母祭り終了後、歩道に残る紙ふぶき等のゴミを地域住民と拾い歩き、まちを愛する気持ちを育てる。
	その他		8事業／総計 12事業

高橋	輪・和サロン	通年	交流館利用者や地域住民のやりたい気持ちをつなげ、気軽に教え学びあう場を提供する。
	輪・和サロン 夏休み編	7月～8月	輪・和サロンのうち、就学児とその保護者を対象に夏休み自主グループ体験を実施し世代間交流を図る。
	七夕のゆうべ	7月	地域の子どもたちが地域の伝統文化にふれ、地域を大切に思う心を育む。
	輪々たかはし	5月～ 翌年1月	プランナーによる企画運営を実施し、高齢者の生きがいづくり、仲間づくりを支援する。
	その他	4事業／総計	8事業
藤岡	わくドキをプロデュース	6月～8月	中高生が小学生対象の「ふじっ子わくドキ探検」を企画・運営することを通して、地域の将来の担い手を育成する。
	ふじっ子わくドキ探検	8月	生きる力を育み、災害時に役立つ様々な体験をしながら交流を図る。
	お月見会	9月	県指定文化財の古民家を活用し、音楽聴いたり、季節の風習を楽しみながら住民間の交流を図る。
	大人の遠足	11月	地域バスを利用して各所を巡り、地域の歴史や文化を知る機会とする。
	その他	8事業／総計	12事業
藤岡南	ガーデニング講座	春・秋	手軽に楽しめるハンギング等を通じてガーデニングの基礎を学ぶ。
	夜間講座 「カメラ」講座	7・8月	目的に合った写真の撮り方、編集の仕方を学ぶ。
	子育て支援講座	通年	地域の子育て支援団体と連携し、家族で参加できる遊びや情報交換の場を提供する。
	サロン ふじなん	通年	地域住民の交流の場としてサロンを開設し、地域のネットワークづくりの場を提供する。
	その他	7事業／総計	11事業
豊南	豊南おたすけ スタッフ Jr.	通年	中学生と連携してコミ活動や交流館事業に中学生のアイデアを取り入れ実施する。
	ほうなん ちびっこランド	11月	子育てサポートーが企画し、親子で楽しむふれあいの時間をつくる。
	おやこ de 陶芸	11月	豊南陶芸クラブ(自主グループ)を講師にし、親子陶芸教室を開催。
	男性のパン教室	12月	シニアの男性を対象にパン教室を開講し、仲間づくりをする。
	その他	4事業／総計	8事業

保見	ベビー講座	8・9月	初めて子育てする子育て世代のニーズに応え、子育て支援と母親間の仲間づくりをする。
	親子講座	6月	親子で簡単な工作を行うことで、ものづくり体験と親子の絆づくりの場を提供する。
	環境講座	7月	親子で地域の川の生きものを調べ、地域への愛着心を育み、自然環境の大切さを学ぶ。
	世界の食文化①	1月	国際色豊かな地域性を活かし、国際料理を学び、伝統や文化に触れる機会とする。
	その他 8事業／総計 12事業		
前林	子育てぽっぽランド	通年	親子が気軽に集い、楽しく過ごせる場所の提供や子どもたちの好奇心やコミュニケーションを育む。
	パパといっしょに 近場で遊ぼう	9月～ 翌年1月	父子が楽しく体を動かして遊ぶ。 おいも掘りなどで地域の人と交流する。
	地域交流の場 ほっこりサロン	通年	地域住民が、ものづくりやミニイベントを通して気軽に交流できる場を提供する。
	初めての木工	10月	新設の工芸室で、間伐材を利用して木工製品をつくり、仲間づくりを推進する。
	その他 17事業／総計 21事業		
益富	ますとみ大人塾 「吹き矢を楽しもう！」	時期未定 (3回予定)	「スポーツ吹き矢」体験を通して、シニア世代の生きがいづくり、仲間づくりの場を提供する。
	おおきなおへやで！ おもいきりあそぼう！	5月～11月 1・2月	子育てサポーターが中心となり運営。普段家庭ではできない遊びを自由に楽しむ。
	益富のホタル① 益富のホタル②	5月～ 翌年2月	五ヶ丘小(年4回)・古瀬間小(年1回)実施。飼育学習を通して生き物を大切にする心を育む。
	ますとみ ゆるやかネットワーク	年間	情報交換による地域活性化を目指し交流を図る。 【全体会・世話人会(年11回)・広報誌発行(年3回)】
	その他 6事業／総計 10事業		
	新しい自分発見！ 地元パワーで アンチエイジング	通年	地域の団体、民間事業者高校と協力し、健康や美容に関わる総合的な講座を実施する。
松平	楽しみながら健康に! スポーツ吹矢を はじめよう！	10月～ 11月	スポーツ吹矢を通して、健康増進を図り仲間づくりを支援する。
	松平☆ ロビーコンサート	4月～ 翌年2月	地域住民に生の演奏を届け、文化交流、地域交流の場を提供する。
	松平いいとこ検定	夏休み期間	身近な自然の中での体験学習を通して、子どもたちの地域への愛着を育み、担い手づくりにつなげる。
	その他 11事業／総計 15事業		

美里	よちよちさんの親子ヨガ講座	5月～6月	1歳児親子を対象に、ヨガ体験を通して親子のふれあいを深めるとともに、子育てを通しての交流を図る。
	ものづくり講座	年4回	ロビーで簡単な物づくり講座を行うことによって、地域住民が気楽に交流できる場を提供する。
	知つて得する講座	5月～翌年1月	気軽に交流館を訪れるきっかけづくりとして、地域の野菜を使った料理や日常に密着した知識を学ぶ。
	女性対象講座	9月～10月	20～50代の女性を対象としたヨガ講座を夜間に実施し、新たな利用者拡大を図る。
	その他 10事業／総計 14事業		
竜神	寿大学	6月～12月	高齢者の社会参加や地域活動への参加を促し、生きがいづくりや交流の機会を提供する。
	竜神サンデーサロン	年4回	運営委員が中心となって企画し、地域住民が身近な交流館で講演や音楽を楽しみ交流をする。
	地域を知る講座	6月	地域カルテを活かしながら、地域の歴史や旧跡などを知り、継承していくことの大切さを学ぶ。
	竜神子どもフェスタ	8月	地域の小学生と大人が交流しながら、子どもが主体的に参加できる体験の場を提供する。
	その他 10事業／総計 14事業		
若園	くれよんクラブ	5月～2月	歌やリズム遊び、工作などを通して親子のふれあいや子育て仲間との情報交換をする。
	若園中学校共催 赤ちゃん抱っこ体験	6月23日	中学生と乳児親子とのふれあい遊びと中学生の赤ちゃん抱っこ体験を通して命の大切さを知る。
	若園 茶摘み体験	5月	茶摘み体験や製茶工場の見学を通して、若園地域のお茶に親しみを持ち理解を深める。
	中花吉（なかよし）サロン	4月～ 翌年3月	広くなったロビーを活用し地域や世代を越えてふれあえる場を作る。
	その他 11事業／総計 15事業		
若林	若林カフェ	毎月第2、 3、4金曜	コミュニケーションの場づくりを進めながら地域の活動と自主グループの交流を図る。
	高齢者教室	5月～翌年	健康面での心配を挙げている高齢者に様々な機会を通じて健康をキーワードに行動変化を訴えていく。
	縁ジョイシニア塾	2月10回	
	イクジイのススメ	4月～ 10回	高齢者に子育てのノウハウを学んでいただき、地域全体で子どもの安心安全な成長を支えていく。
	ほんわか子育て ーもこもこクラブー	5月～翌年 2月10回	子育てで悩みを抱えている母親が増えている中で悩み解消を図ると同時に親子で交流できる場を提供。
	その他 12事業／総計 16事業		

**利用予定**

施設名	件数	人数	利用内容
逢妻交流館	会議室等	2,700	35,000 会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	43,000 冊	図書の貸出し
	その他	—	個人利用
旭交流館	会議室等	900	11,000 会議・研修・講座など
	図書室	7,500 冊	2,000 図書の貸出し
	その他	—	6,000 個人利用
朝日丘交流館	会議室等	6,000	78,000 会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	58,000 冊	14,000 図書の貸出し
	その他	—	63,000 個人利用
足助交流館	会議室等	2,500	44,000 会議・研修・講座など
	図書室	15,000 冊	4,000 図書の貸出し
	その他	—	53,000 個人利用
トレーニングセンター他 体育施設	1,600	35,000	グラウンド・テニスコート・体育館・弓道場利用等
井郷交流館	会議室等	4,000	42,000 会議・研修・講座など
	図書室	150,000 冊	31,000 図書の貸出し
	その他	—	158,000 個人利用
体育施設	1,800	40,000	体育館・武道場
石野交流館	会議室等	1,700	22,000 会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	12,000 冊	3,000 図書の貸出し
	その他	—	26,000 個人利用
石野運動広場	500	13,000	グラウンド利用
稲武交流館	会議室等	800	11,000 会議・研修・講座など
	図書室	4,900 冊	1,500 図書の貸出し
	その他	—	12,000 個人利用
梅坪台交流館	会議室等	4,500	58,000 会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	53,000 冊	14,000 図書の貸出し
	その他	—	42,000 個人利用
小原交流館	会議室等	2,000	33,000 会議・研修・講座など
	図書室	14,000 冊	3,000 図書の貸出し
	その他	—	12,000 個人利用
上郷交流館	会議室等	5,600	85,000 会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	160,000 冊	34,000 図書の貸出し
	その他	—	220,000 個人利用
上郷公園	900	20,000	グラウンド利用

猿投北交流館	会議室等	1,700	22,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	16,000 冊	4,000	図書の貸出し
	その他	—	36,000	個人利用
猿投台交流館	会議室等	2,600	31,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	38,000 冊	10,000	図書の貸出し
	その他	—	33,000	個人利用
下山交流館	会議室等	1,000	8,000	会議・研修・講座など
	図書室	12,000 冊	3,100	図書の貸出し
	その他	—	14,000	個人利用
浄水交流館	会議室等	500	60,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	30,000 冊	10,000	図書の貸出し
	その他	—	50,000	個人利用
末野原交流館	会議室等	4,000	60,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	84,000 冊	20,000	図書の貸出し
	その他	—	50,000	個人利用
末野原運動広場		900	28,000	グラウンド利用
崇化館交流館	会議室等	7,700	88,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	40,000 冊	9,000	図書の貸出し
	その他	—	61,000	個人利用
高橋交流館	会議室等	3,600	60,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	40,000 冊	10,000	図書の貸出し
	その他	—	60,000	個人利用
高橋運動広場		900	8,300	テニスコート・ゲートボール場利用
藤岡交流館	会議室等	2,400	22,000	会議・研修・講座など
	図書室	20,000 冊	5,000	図書の貸出し
	その他	—	35,000	個人利用
藤岡南交流館	会議室等	1,400	20,000	会議・研修・講座など
	図書室	18,000 冊	4,000	図書の貸出し
	その他	—	16,000	個人利用
豊南交流館	会議室等	4,500	62,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	110,000 冊	25,000	図書の貸出し
	その他	—	135,000	個人利用
保見交流館	会議室等	4,500	65,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	130,000 冊	30,000	図書の貸出し
	その他	—	22,000	個人利用
保見運動広場		1,800	32,000	グラウンド、テニスコート利用

前林交流館	会議室等	2,700	33,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	16,000 冊	4,300	図書の貸出し
	その他	—	23,000	個人利用
益富交流館	会議室等	3,400	42,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	38,000 冊	11,000	図書の貸出し
	その他	—	35,000	個人利用
松平交流館	会議室等	3,100	50,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	40,000 冊	8,000	図書の貸出し
	その他	—	47,000	個人利用
松平運動広場		600	16,000	グラウンド利用
美里交流館	会議室等	4,500	51,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	46,000 冊	9,000	図書の貸出し
	その他	—	42,000	個人利用
竜神交流館	会議室等	3,700	62,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	80,000 冊	16,000	図書の貸出し
	その他	—	56,000	個人利用
土橋公園		1,500	21,000	グラウンド・テニスコート利用
若園交流館	会議室等	2,700	36,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	33,000 冊	9,000	図書の貸出し
	その他	—	28,000	個人利用
若林交流館	会議室等	3,800	55,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	63,000 冊	16,000	図書の貸出し
	その他	—	27,000	個人利用

## 10 教職員会館

教育関係職員等の研究・研修活動の拠点施設として、教育文化の振興に寄与することを目的とします。テニスコートにおいては、広く市民に開放し、体力の維持・増進とコミュニケーションづくりに貢献できるよう、より質の高いサービスの提供を目指します。また、安全・安心で効果的な施設運営を行うとともに施設の認知度を高め、利用の増加を図ります。

### ■施設運営

職員の創意と工夫により、快適な環境づくりに努め、研究・研修施設としての役割の充実と利用率の向上を図るとともに、利用者ニーズを的確に把握し、柔軟な対応により利用者満足度（C S）の向上を目指します。また、経費の削減に取り組む一方、安全管理に対しては職員一人ひとりが知恵を出し合い、信頼される施設運営を行います。

### 利用予定

施 設 名	件 数	人 数	利 用 内 容
会議室等	2,300	46,000	会議・研修会等
テニスコート等	700	4,000	テニス
計	3,000	50,000	